

ThinkPad X1

Tablet / Tablet Gen 2 ユーザー・ガイド



Lenovo™

ようこそ

コンピューターとこのユーザー・ガイドを使用する前に、コンピューターに付属の *安全上の注意と保証およびセットアップ・ガイド* についての手引きを必ずお読みください。

Lenovo® は、コンピューターの資料に対して常時改善を行っています。すべての最新のドキュメントを入手するには、<https://support.lenovo.com> にアクセスしてください。

注：ご使用のコンピューターの外観は、このユーザー・ガイドに示す図と若干異なる場合があります。

第7版第1刷 (2018年2月)

© Copyright Lenovo 2016, 2018.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

重要な安全上の注意	iii	Windows オペレーティング・システムのヘルプについて	25
はじめにお読みください	iii	コンピューターをより快適に使用する	25
早急な対処を必要とする状態	iii	コンピューターの携帯	25
保守およびアップグレード	iv	コンピューターの取り扱い	26
電源アダプター	iv	第 4 章	29
延長コードおよび関連デバイス	v	ThinkPad のオプション製品を探す	29
プラグおよびコンセント	v	ThinkPad X1 Tablet の機能拡張モジュール	29
電源機構について	vi	Productivity Module の概観	29
外付けデバイス	vi	Presenter Module 外観	30
バッテリーに関する一般的な注意事項	vi	コンピューターにオプション・モジュールを取り付ける	32
内蔵型充電式バッテリーに関する注意事項	vii	コンピューターでのオプション・モジュールの使用	33
再充電できないコイン型電池に関する注意事項	vii	Thin Keyboard	34
熱および製品の通気	vii	概要	34
電流に関する安全上の注意	viii	コンピューターに Thin Keyboard を取り付ける	35
液晶ディスプレイ (LCD) に関する注意事項	ix	Thin Keyboard の使用	37
ヘッドホンとイヤホンの使用	ix	特殊キーの使用	39
ビニール袋に関する注意事項	x	TrackPoint ポインティング・デバイスの使用	42
ガラス製部品に関するご注意	x	トラックパッドの使用	43
窒息の危険性に関する注意事項	x	トラックパッド・タッチ・ジェスチャーの使用	44
第 1 章	1	ThinkPad ポインティング・デバイスのカスタマイズ	44
同梱品	1	ポインティング・スティックのキャップの交換	45
コネクタおよびインジケーター	3	ThinkPad Pen Pro とペン・ホルダー	45
機能および仕様	6	ThinkPad WiGig Dock	48
操作環境	7	第 5 章	53
第 2 章	9	デバイス・ドライバーのインストール	53
コンピューターのセットアップ	9	ThinkPad Tablet Setup アプリ	53
キックスタンドの使用	10	UEFI BIOS の更新	54
マルチタッチ・スクリーンの使用	11	システム管理	54
ワイヤレス・ネットワークへの接続	12	第 6 章	55
有線ネットワークへの接続	14	第 7 章	59
コンピューターの充電	14	よくある質問と答え	59
電源ボタンと電源の設定	15	エラー・メッセージ	61
第 3 章	17	Lenovo Vantage	62
お客様登録	17	Windows 回復アプリ	62
Lenovo アプリの検出	17	コンピューターのリセット	63
外付けモニターの使用	17	PC の起動オプションの使用	63
Bluetooth デバイスの使用	18		
NFC デバイスの使用 (ThinkPad X1 Tablet 用)	18		
microSD カードの使用	20		
指紋センサーの使用	22		
カメラの使用	24		
パスワードの使用	24		
コンピューターの設定へのアクセス	24		

Windows 10 オペレーティング・システムが 起動しない場合のオペレーティング・システ ムの復元	63
リカバリー USB ドライブの作成および使用	63
Lenovo ファクトリー・リカバリー USB キー	64
Lenovo サポート Web サイト	65
Lenovo スマートセンター	65
有償サービスの利用	67
付録 A.	69
認証に関する情報	69
Windows オペレーティング・システムのラベル	69
ワイヤレスに関する情報	69
ワイヤレス・インターオペラビリティ	69
使用環境および快適に使用するために	70
UltraConnect ワイヤレス・アンテナの位置	70
無線の規制情報	71
米国輸出管理規制に関する注意事項	72
電磁波放出の注記	72
連邦通信委員会 - 適合宣言	72
カナダ工業規格クラス B 排出量適合性宣言	72
適合証明書 (欧州連合)	72
ドイツクラス B 適合宣言	73
日本: VCCI クラス B 適合宣言	74
定格電流が単相 20 A 以下の主電源に接続す る製品に関する日本の適合宣言	74
日本国内のお客様への AC 電源コードに関する ご注意	74

Lenovo 製品サービス情報 (台湾向け)	74
ブラジルのオーディオに関する通知	74
ユーラシアの認証マーク	74

**付録 B. 各国および地域における WEEE
およびリサイクルについて 75**

リサイクルに関する一般情報	75
重要な WEEE 情報	75
環境配慮に関して	76
リサイクル情報 (ブラジル)	76
バッテリー・リサイクル情報 (欧州連合)	77
バッテリー・リサイクル情報 (台湾)	78
バッテリー・リサイクル情報 (米国およびカナ ダ)	78
リサイクル情報 (中国)	78

**付録 C. 各国および地域における有害
物質の使用制限 (RoHS) 指令 79**

**付録 D. ENERGY STAR モデルについ
て 83**

付録 E. 特記事項 85

付録 F. 87

重要な安全上の注意

注：最初に、以下の重要な安全上の注意をお読みください。

はじめにお読みください

ここでは、ノートブック・コンピューターを安全に使用するための情報が記載されています。ご使用のコンピューターに付属の説明書の記載事項に従い、説明書は保管しておいてください。本書に記載の内容によって、お客様の購入契約や「Lenovo 保証規定」が影響されることはありません。詳しくは、コンピューターに付属の**安全上の注意と保証**についての手引きの「保証情報」を参照してください。

お客様の安全を確保することは重要です。弊社の製品は、安全性と効率を考慮して開発されています。しかしながら、パーソナル・コンピューターは電子デバイスです。電源アダプターやその他の機構は、とりわけ誤った使い方をした場合には、けがや物的損害の原因となることがあります。そうした危険を低減するために、使用製品に付属の説明書に従ってください。また製品や操作説明書に記載の警告表示に注意し、さらに本書の内容をよくお読みください。本書の内容および製品に付属の説明書に従い、危険から身を守り、安全なコンピューター作業環境を構築してください。

注：ここに記載された情報は電源アダプターおよびバッテリーに関する記述を含みます。ノートブック・コンピューター以外にも外部電源アダプターが付属する製品（スピーカー、モニターなど）があります。そのような製品をお持ちの場合、この情報が適用されます。また、コンピューター製品には、コンピューターを電源から外した場合でもシステム・クロックに電源が供給されるようにコイン型電池が使用されているので、バッテリーに関する安全上の注意はすべてのコンピューター製品が対象となります。

早急な対処を必要とする状態

製品は、誤使用や不注意により損傷を受けることがあります。損傷の状態によっては、使用を再開する前に検査を必要とする場合や、認可を受けたサービス業者による修理が必要になる場合があります。

ほかの電子デバイスと同様に、製品の電源を入れるときは特に注意してください。まれに、製品から異臭がしたり、煙や火花が発生することがあります。パンパン、パチパチ、シューといった音がすることもあります。このような場合、必ずしも安全性に問題が生じたとは限りませんが、逆に重大な安全性の問題を示唆している場合もあります。しかしいずれの場合でもあってもお客様ご自身で状態を判断するようなことはやめてください。詳しい対応方法については、スマートセンターにご連絡ください。スマートセンターの電話番号については、次の Web サイトを参照してください。

<https://pcsupport.lenovo.com/supportphonenumber>

コンピューターとその構成部品を定期的に点検して、損傷、磨耗、あるいは危険を示す兆候がないかを調べてください。コンポーネントの状態に疑問がある場合は、その製品を使用しないでください。スマートセンターまたは製品メーカーに連絡して、製品の点検方法を問い合わせたり、必要に応じて修理を依頼してください。

万一、下記の状態が発生した場合、またはご使用製品について安全上の問題がある場合は、製品の使用を中止して電源と通信回線を取り外し、スマートセンターに詳しい対応方法をお問い合わせください。

- 電源コード、プラグ、電源アダプター、延長コード、サージ・プロテクター、または電源装置が、ひび割れている、壊れている、または損傷している。
- オーバーヒート、煙、火花、または火災の兆候がある。
- バッテリーの損傷（ひび割れ、へこみ、または折れじわ）、バッテリーからの放電、またはバッテリー上に異物の堆積がある。
- パチパチ、シュー、パンパンといった音、または強い異臭が製品から発生する。

- コンピューター製品、電源コード、または電源アダプターの上に液体が漏れた跡や落下物があった。
- コンピューター製品、電源コード、または電源アダプターに水がかかったことがある。
- 製品が落下したか、または損傷したことがある。
- 操作指示に従っても、製品が正常に動作しない。

注：Lenovo® 以外の製品 (延長コードなど) でこのような状態があった場合は、製品メーカーに対応方法を問い合わせるか、部品を交換するなどの処置を実施するまで、その製品を使用しないでください。

保守およびアップグレード

スマートセンターまたは説明書で指示されないかぎり、お客様ご自身で製品の保守を行わないでください。それぞれの製品ごとに認可を受けている保守サービス提供者をご利用ください。

注：コンピューター部品によっては、お客様がアップグレードや交換を実施できるものがあります。アップグレードは通常、オプションと呼びます。お客様ご自身での取り付けが承認された交換部品は、お客様での取替え可能部品 (CRU) と呼びます。Lenovo では、どのような時にお客様がオプションを取り付けたか CRU を交換できるかを説明した文書をご提供しています。部品の取り付けまたは交換をする場合は、すべての手順を厳守してください。電源アダプターが付いた製品からカバーを取り外す前に、電源がオフになっており、製品のプラグが電源から抜かれていることを必ず確かめてください。ご質問や不明点がございましたら、スマートセンターにご連絡ください。

コンピューターの内部には電源アダプターを取り外した後に動く部品はありませんが、安全のために以下の警告を遵守してください。



警告：
作動している機器は危険です。指や体の他の部分が触れないようにしてください。

電源アダプター



電源アダプターは、製品の製造メーカーから提供されたものだけをご使用ください。電源アダプターは、この製品専用です。他の電気機器には使用しないでください。

電源アダプターその他に電源アダプター・ケーブルを絶対に巻き付けしないでください。コードに負荷がかかり、電源アダプター・ケーブルのすり切れ、ひび割れ、しわなどの原因となります。このような状態は、安全上の問題となる可能性があります。

電源アダプター・ケーブルを、踏み付けたり、つまずいたり、他の物体によって挟んだりしないように設置してください。

電源アダプター・ケーブルに液体がかからないようにしてください。たとえば、流し台、浴槽、トイレなどの近くや、液体洗剤で掃除した床の上などに電源アダプターを置かないでください。液体は、特に誤用により電源アダプターに負荷がかかっている場合、ショートの原因となります。また、液体が原因で電源アダプターのコネクター端子が徐々に腐食し、最終的にオーバーヒートを起こす場合があります。

すべての電源アダプター・コネクタが安全かつ確実に電源アダプターとコンセントに接続されているか、確認してください。

電源アダプターは、AC 入力ピンや電源アダプターのいずれかの場所に腐食や過熱の痕跡がある場合は(プラスチック部分に変形しているなど) 使用しないでください。

電源アダプターを電源コンセントに接続するときは、過熱を防ぐため、衣服などで覆わないようにしてください。

延長コードおよび関連デバイス

ご使用の延長コード、サージ保護器、無停電電源装置、および電源タップが製品の電気要件を満たしたものであることを確認してください。それらのデバイスが過負荷にならないようにしてください。電源タップを使用した場合、負荷が電源タップの入力定格値を超えてはなりません。電力負荷、電源要件、入力定格値について疑問がある場合は、電気技術者に詳細を問い合わせてください。

プラグおよびコンセント



危険

コンピューター機器で使用する予定のコンセント(電源コンセント)が損傷または腐食しているように思われる場合は、資格のある電気技術者が交換するまで、コンセントを使用しないでください。

プラグを曲げたり、改変しないでください。プラグに損傷がある場合は、製造メーカーに連絡して、交換品を入手してください。

コンセントを、電気を多量に消費する他の家庭用または業務用の装置と共用しないでください。電圧が不安定になり、コンピューター、データ、または接続された装置を損傷する可能性があります。

製品によっては、3ピンプラグが装備されている場合があります。このプラグは、接地したコンセントにのみ適合します。これは、安全機構です。この安全機構を接地されていないコンセントに差し込むことによってこの機構を無効にしないでください。プラグをコンセントに差し込めない場合は、電気技術者に連絡して承認済みコンセント・アダプターを入手するか、またはこの安全機構に対応できるコンセントと交換してもらってください。コンセントが過負荷にならないようにしてください。システム負荷全体が、分岐回路レーティングの80%を超えてはなりません。電力負荷および分岐回路レーティングについて疑問がある場合は、電気技術者に詳細を問い合わせてください。

ご使用のコンセントが適切に配線されており、容易に手が届き、機器の近くにあることを確認してください。コードに負荷がかかるほどいっばいに電源アダプター・ケーブルを伸ばさないでください。

取り付ける製品に対して、コンセントの電圧と電流が正しいことを確認してください。

コンセントと機器の接続と取り外しは、丁寧に行ってください。

電源機構について



危険

電源機構または次のラベルが貼られている部分のカバーは決して取り外さないでください。



このラベルが貼られているコンポーネントの内部には、危険な電圧、強い電流が流れています。これらのコンポーネントの内部には、保守が可能な部品はありません。これらの部品に問題があると思われる場合はサービス技術員に連絡してください。

外付けデバイス

警告：

コンピューターの電源がオンになっているときに、ユニバーサル・シリアル・バス (USB) および 1394 ケーブル以外の外付けデバイス・ケーブルを接続したり、取り外したりしないでください。そうでないと、コンピューターを損傷する場合があります。接続されたデバイスに起こりうる損傷を防止するために、コンピューターがシャットダウンされてから 5 秒以上待った後、外付けデバイスを取り外してください。

バッテリーに関する一般的な注意事項



危険

製品のバッテリーは、互換性テストが実施されており、交換する場合は、認可部品と交換する必要があります。Lenovo の指定したバッテリーでかつ、分解、改造していないもの以外では、安全性は保証できません。

バッテリーを乱用したり誤操作を行うと、過熱、液漏れ、破裂を起こすことがあります。事故を避けるために、次のことを守ってください。

- バッテリーを開けたり、分解したり、保守しないでください。
- バッテリーをぶついたり、穴を開けたりしないでください。
- バッテリーをショートさせたり、水やその他の液体をかけないでください。
- バッテリーをお子様の手の届くところに置かないでください。
- バッテリーを火気に近づけないでください。

バッテリーが損傷した場合、または放電やバッテリー端子に異物の堆積を認めた場合は、使用を中止してください。

充電式バッテリーや内蔵型充電式バッテリーを搭載している製品は室温で保管し、充電は容量の約 30 ~ 50% にしてください。過放電を防ぐために、1 年に 1 回の充電をお勧めします。

ごみ廃棄場で処分されるごみの中にバッテリーを捨てないでください。バッテリーを処分する場合は、現地の条例または規則に従ってください。

内蔵型充電式バッテリーに関する注意事項



危険

内蔵型充電式電池を取り外したり交換しないでください。バッテリーの交換は、Lenovo 認定の修理施設または技術担当者が行う必要があります。

バッテリーを充電する場合は、製品の説明資料の記載通りに、正確に実施してください。

Lenovo 認定の修理施設または Lenovo 認定技術担当者は、地域法および現地の規制に従って Lenovo バッテリーのリサイクルを実施します。

再充電できないコイン型電池に関する注意事項



危険

再充電できないコイン型電池を交換しないでください。バッテリーの交換は、Lenovo 認定の修理施設または技術担当者が行う必要があります。

Lenovo 認定の修理施設または Lenovo 認定技術担当者は、地域法および現地の規制に従って Lenovo バッテリーのリサイクルを実施します。

以下の文は、米国カリフォルニア州のユーザーに適用されます。

カリフォルニアでの過塩素酸塩に関する情報:

二酸化マンガンを含有するコイン型リチウム電池には過塩素酸塩が含まれていることがあります。

過塩素酸物質 - 特別な取り扱いが適用される場合があります。次の Web サイトを参照してください。<https://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

熱および製品の通気



危険

コンピューター、AC 電源アダプター、および多くのアクセサリは、電源を入れたり、バッテリーを充電すると熱を発生します。ノートブック・コンピューターは、コンパクトにできているために、大量の熱が発生します。必ず、下記の基本的な予防措置を取ってください。

- コンピューターの稼働時やバッテリーの充電時に、コンピューターの底面、パームレストやその他の部分が熱くなる場合があります。長時間にわたって手、ひざやその他の身体の一部に、熱くなる部分を接触させたままにしないでください。キーボードをご使用の際は、長時間にわたって手をパームレストに乗せたままにしないでください。コンピューターは通常の操作中、多少の熱を放熱します。発生する熱量はシステムの稼働状況やバッテリーの充電レベルの状況に応じて変化します。人体に長時間接触したままだと、衣服を通して不快感が感じられ、低温やけどの原因ともなります。

す。キーボードをご使用の際は、定期的にパームレストから手を離し、休憩を取ってください。長時間にわたってキーボードを使わないようにご注意ください。

- 可燃物の近くや爆発の可能性がある環境でコンピューターを使用したりバッテリーを充電したりしないでください。
- 安全性と快適さ、および信頼性のために、製品には、換気口、ファン、ヒート・シンクが使用されています。しかし、ベッド、ソファー、カーペット、その他の柔らかな表面の上にコンピューターをおくと、気付かないうちにこうした機能が働かなくなります。これらの機構を、塞いだり、覆ったり、使用不能にしないでください。
- AC 電源アダプターは、コンセントおよびコンピューターとの接続中、熱を発生します。体の一定箇所に触れたまま、AC アダプターを使用しないでください。また、AC 電源アダプターを体を温めるために使用しないでください。人体に長時間接触したままだと、衣服を通して不快感が感じられ、低温やけどの原因ともなります。

お客様の安全のために、必ず、下記の基本的な予防措置を取ってください。

- コンピューターがコンセントに接続されている状態のときは、カバーを開けないでください。
- コンピューターの外側にほこりがたまっていないか定期的に点検してください。
- ベゼル内の換気装置と接続部分からほこりを取り除いてください。ほこりの多い場所や人通りの多い場所で使用しているコンピューターは、頻繁に掃除が必要となることがあります。
- 通気孔をふさいだり、妨げたりしないでください。
- 家具の中でコンピューターを操作しないでください。過熱状態になる危険が高くなります。
- コンピューター内への換気の温度は、35° C (95° F) を超えないようにしてください。

電流に関する安全上の注意



危険

電源コード、電話ケーブル、および通信ケーブルには危険な電流が流れています。

感電を防ぐために次の事項を守ってください。

- コンピューターを雷雨時に使用しないでください。
- 雷雨の間はケーブルの接続や取り外し、または本製品の設置、保守、再構成を行わないでください。
- 電源アダプターは、正しく配線され接地された電源コンセントに接続してください。
- ご使用の製品に接続するすべての装置も、正しく配線されたコンセントに接続してください。
- 信号ケーブルの接続または取り外しは、できるかぎり片手で行ってください。
- 火災、水害、または建物に構造的損傷の形跡が見られる場合は、どの装置の電源もオンにしないでください。
- 設置および構成の手順で特に指示がない限り、電源アダプターおよびすべてのケーブルを取り外してから、デバイスのカバーを開いてください。
- すべての内部部品を所定の位置に固定してから、コンピューターを使用するようにしてください。内部部品や回路が露出しているときにコンピューターを使用しないでください。



危険

本製品または接続されたデバイスの設置、移動、またはカバーを開くときは、次の手順に従ってケーブルの接続および取り外し作業を行ってください。

接続するには:

1. すべての電源をオフにします。
2. まず、すべての装置にケーブルを取り付けます。
3. 信号ケーブルをコネクタに接続します。
4. 電源アダプターを電源コンセントに接続します。
5. デバイスの電源をオンにします。

取り外すには:

1. すべての電源をオフにします。
2. 最初に、電源アダプターをコンセントから取り外します。
3. 信号ケーブルをコネクタから取り外します。
4. すべての装置からケーブルを取り外します。

必ず電源アダプターをコンセントから抜いてから、コンピューターにその他のケーブルを取り付けてください。

必ずすべてのケーブルをコンピューターに取り付けた上で、電源アダプターをコンセントに入れ直してください。

液晶ディスプレイ (LCD) に関する注意事項

警告:

LCD (液晶ディスプレイ) はガラス製なので、コンピューターを乱暴に扱ったり落としたりすると壊れることがあります。LCD が壊れて内部の液体が目に入ったり、手についたりした場合は、すぐに水で 15 分以上洗ってください。その後、何らかの症状が現れた場合は、医師の診断を受けてください。

注: 水銀を含む蛍光灯を使用している製品 (LED 以外の製品など) について、液晶ディスプレイ (LCD) 内の蛍光灯の中には水銀が含まれています。液晶ディスプレイの廃棄にあたっては、地方自治体、都道府県、または国の法令に従ってください。

ヘッドホンとイヤホンの使用

コンピューターには、ヘッドホン (ヘッドセットとも呼ばれる) またはイヤホン用に使用できるコンボ・オーディオ・コネクタが備えられています。



警告:

イヤホンやヘッドホンからの過度の音圧により難聴になることがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が増加し、音圧レベルも高くなります。聴覚を保護するため、イコライザーは最適なレベルに調整してください。

EN 50332-2 規格に準拠していないヘッドホンやイヤホンで大音量で長時間使用すると、危険です。ご使用のコンピューターのヘッドホン出力コネクタは、EN 50332-2 副節 7 に準拠しています。この規格は、コンピューターの広帯域での最大の実効出力電圧を 150 mV に制限しています。聴力の低下を防ぐために、ご使用のヘッドホンまたはイヤホンが 75 mV の広帯域の規定電圧に対して EN 50332-2 (副節 7 制限) にも準拠していることを確認してください。EN 50332-2 に準拠していないヘッドホンを使用すると、音圧レベルが高くなりすぎて危険です。

ご使用の Lenovo コンピューターにヘッドホンまたはイヤホンが同梱されている場合は、このヘッドホンまたはイヤホンとコンピューターの組み合わせはセットで EN 50332-1 の規格に準拠しています。別のヘッドホンまたはイヤホンを使用する場合は、EN 50332-1 (副節 6.5 の制限値) に準拠していることを確認してください。EN 50332-1 に準拠していないヘッドホンを使用すると、音圧レベルが高くなりすぎて危険です。

ビニール袋に関する注意事項



ビニール袋は危険となる恐れがあります。窒息事故防止のために、ビニール袋は乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

ガラス製部品に関するご注意

警告：

製品の一部の部品がガラス製の場合があります。製品を固い表面に落としたり製品に強い衝撃を与えた場合、このガラスが破損する恐れがあります。ガラスが破損した場合は、手を触れたり取り除こうとしないでください。トレーニングを受けたサービス担当者がガラスを交換するまで、製品の使用を中止してください。

窒息の危険性に関する注意事項



コンピューターには、小さなお子様を窒息の危険にさらすおそれのある小型部品が含まれていることがあります。3歳未満のお子様の手の届かないところに置いてください。

第 1 章 ツーインワン取り外し可能コンピューターについて

コネクタ、インジケータ、機能、仕様、操作環境などの、コンピューターの概要について説明します。

注：ご使用のコンピューターの外観は、この章に示す図と若干異なる場合があります。

同梱品

出荷ボックスには、以下のものが同梱されています。モデルによっては、コンピューターに 1 つまたは複数のアクセサリが付属していることがあります。一部のアクセサリがご使用のコンピューターに付属していない場合は、Lenovo 販売店または Lenovo Web サイト <https://www.lenovo.com/accessories> からご購入いただけます。

ThinkPad X1 Tablet の標準品目



ThinkPad X1 Tablet



Lenovo USB-C 45W AC Adapter



資料

ThinkPad X1 Tablet Gen 2 の標準品目



ThinkPad X1 Tablet Gen 2



Lenovo USB-C 45W または 65W AC
アダプターおよび電源コード



資料

オプション品目



ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard *



ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Gen 2 *



ThinkPad X1 Tablet Presenter Module *



ThinkPad X1 Tablet Productivity Module *



ThinkPad Pen Pro *



USB 3.0 ペン・ホルダー *



ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Pen Holder *



ThinkPad USB 3.0 Ethernet Adapter *



Lenovo Mini-DisplayPort to HDMI Cable *



Lenovo Mini-DisplayPort to VGA Adapter Cable *



Lenovo USB C to HDMI plus Power Adapter *



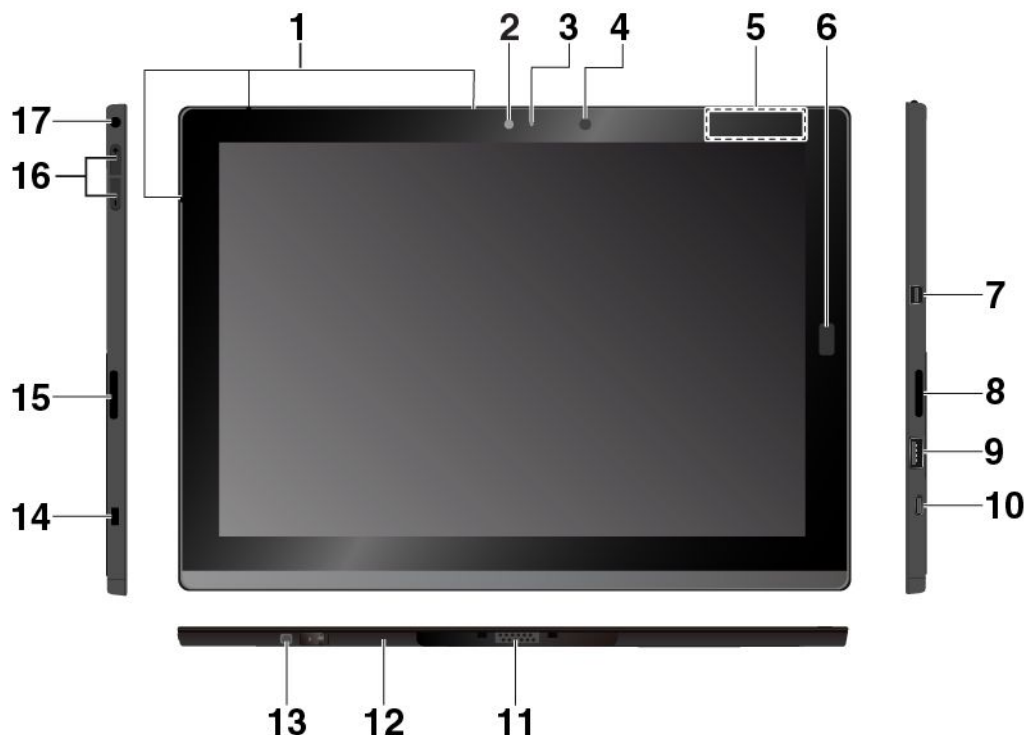
Lenovo USB C to VGA plus Power Adapter *



ThinkPad WiGig Dock *

注：アスタリスク(*)がついている品目は、一部のモデルで使用できます。コンピューターのオプション品の使用について詳しくは、29 ページの第4章「付属品」を参照してください。

コネクタおよびインジケータ



1 **マイクロホン**: マイクロホンは、通話や録音に使用します。モデルによっては、マイクロホンの数が異なることがあります。

2 **前面カメラ** および **3** **カメラ状況インジケータ**: 2メガピクセルの前向きカメラを使用して写真や動画を撮影します。

4 **周辺光センサー**: 撮影環境の光量を検出し、その光量に応じてディスプレイのバックライトを調節します。

5 **NFC タッチポイント*** (ThinkPad X1 Tablet 用): 近距離通信 (NFC) では、デバイス同士を接触させるか近くに置くことでデバイス間でデータを転送できます。18 ページの「NFC デバイスの使用 (ThinkPad X1 Tablet 用)」を参照してください。

6 **指紋センサー***: 指紋センサーを使用して、パスワードを入力する代わりにセンサーを指でなぞってコンピューターにログインします。22 ページの「指紋センサーの使用」を参照してください。

7 **Mini DisplayPort® コネクタ**: Mini DisplayPort コネクタを使用して、コンピューターを、互換性のあるプロジェクター、外付けモニター、または高品位テレビに接続します。

8 **ステレオ・スピーカー右**: ステレオ・スピーカーでは、没入型の音楽や映画を再生できます。

9 **USB 3.0 コネクタ**: USB キーボード、USB マウス、USB ストレージ・デバイスなどの USB と互換性のあるデバイスを接続します。

10 **USB-C™ コネクタ**: USB-C コネクタは、コンピューターを充電したり、互換性のあるデバイスに接続して情報を送信したりするために使用します。Lenovo では、コンピューターの機能を拡張するさまざまな USB-C アクセサリーをご用意しています。詳しくは、
<https://www.lenovo.com/accessories>

を参照してください。

注：バッテリーの充電レベルが10%以下の場合、USB-Cコネクタに接続されているUSB-Cアクセサリが正しく機能しない場合があります。

11 ベース・モジュール: ベース・モジュールは取り外し可能です。拡張機能モジュールを取り付ける場合は、まずベース・モジュールを取り外します。32ページの「コンピューターにオプション・モジュールを取り付ける」を参照してください。

12 ポゴ・インターフェース・コネクタ: 本コネクタは、サポートされているキーボードに接続するために使用します。

13 フィルムで覆われたねじ穴 (ThinkPad X1 Tablet Gen 2 の場合): モデルによっては、ベース・モジュールをコンピューターに固定するねじがねじ穴に取り付けられている場合があります。

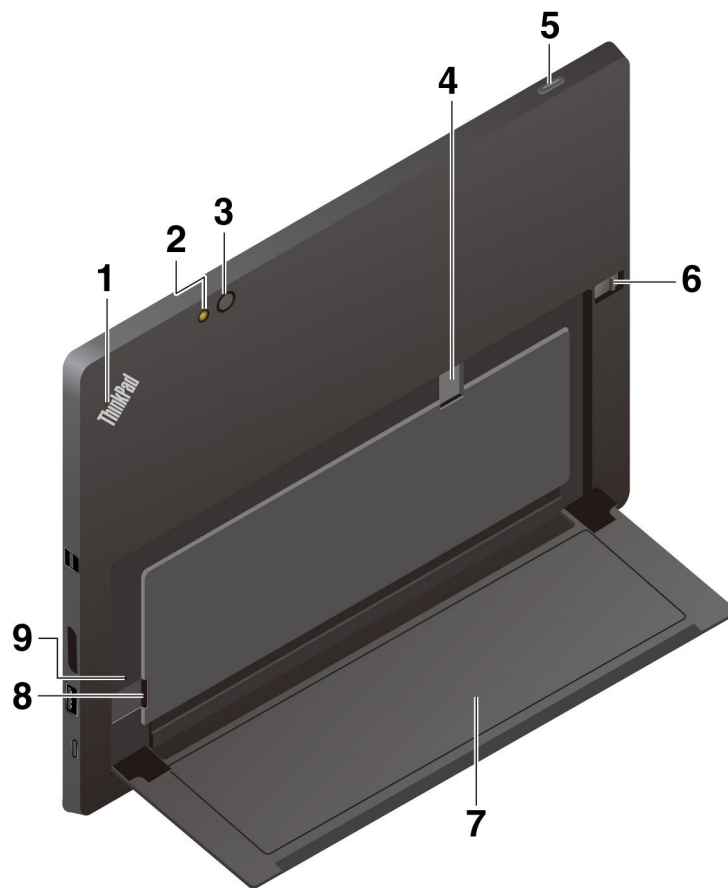
14 セキュリティー・ロック・スロット: コンピューターを盗難から守るには、セキュリティー・ケーブル・ロックを購入して、コンピューターを頑丈で動かない物体に固定します。

注：セキュリティー・システム・ロック装置とセキュリティー機構の評価、選択、実装は、お客様の責任で行っていただきます。Lenovoでは、その機能性、品質、および性能についての言及、評価、および保証は行いません。

15 ステレオ・スピーカー左: ステレオ・スピーカーでは、没入型の音楽や映画を再生できます。

16 ボリューム・ボタン: これらのボタンを押してコンピューターのボリュームを調節します。

17 オーディオ・コネクタ: コンピューターでサウンドや音楽を聴くには、ヘッドホンまたはヘッドセットを接続します。



1 システム状況インジケータ: コンピューターの状況を表示します。

- 3回の点滅: コンピューターは電源に接続されています。
- オン: コンピューターの電源がオンになっており、使用中です。
- オフ: コンピューターは、電源がオフになっているかスリープ状態です。

2 背面カメラのフラッシュ・ライト および **3** 背面カメラ: 8メガピクセルの高解像度の後ろ向きカメラを使用して、写真や動画を撮影します。

4 Nano-SIM カード・スロット*: 12 ページの「ワイヤレス・ネットワークへの接続」を参照してください。

5 電源ボタン: 電源ボタンを押して、お使いのコンピューターをオンにします。電源ボタンを使用して、スリープ状態やウェイクアップ状態にすることもできます。

6 キックスタンド解放ラッチ および **7** キックスタンド: 10 ページの「キックスタンドの使用」を参照してください。

8 microSD カード・スロット: microSD カード・スロットおよび microSD カード (別売) を使用してファイルを転送または保存します。20 ページの「microSD カードの使用」を参照してください。

9 緊急用リセット・ホール: コンピューターが応答しない場合は、AC 電源アダプターを取り外してから、まっすぐに伸ばしたペーパー・クリップを緊急用リセット・ホールに入れてコンピューターをリセットします。


注: アスタリスク (*) がついているコネクタおよびインジケータは、一部のモデルで使用できます。

機能および仕様

寸法

- 幅: 291.5 mm (11.5 インチ)
- 奥行き: 209.5 mm (8.2 インチ)
- 厚さ
 - オプションの Thin Keyboard なし: 8.75 mm (0.34 インチ)
 - ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard あり: 13.9 mm (0.55 インチ)
 - ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Gen 2 あり: 14.1 mm (0.56 インチ)

マイクロプロセッサとメモリー

マイクロプロセッサとメモリー情報を表示するには、「スタート」メニュー  を開き、「設定」 → 「システム」 → 「バージョン情報」をタップします。

ディスプレイ

- サイズ: 304.8 mm (12 インチ)
- 画面の解像度: 2160 x 1440 ピクセル
- 明るさの自動調節 (周辺光センサー使用)
- 防指紋、In-Plane Switching (IPS)、およびフル HD (FHD) テクノロジー
- マルチタッチ・テクノロジー

カメラ

- 前面カメラ、2 メガピクセル
- 背面カメラ、フラッシュ付き 8 メガピクセル

コネクタースロット

- コンボ・オーディオ・コネクタースロット
- Mini DisplayPort コネクタースロット
- USB 3.0 コネクタースロット
- USB-C コネクタースロット
- ポゴ・インターフェース・コネクタースロット (ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard および ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Gen 2 用)
- モジュール・インターフェース・コネクタースロット (ThinkPad X1 Tablet オプション・モジュール用)
- マイクロ SD カード・スロット
- ナノ SIM (加入者識別モジュール) カード・スロット

セキュリティ機構

- 指紋センサー *
- パスワード
- セキュリティー・ロック・スロット
- TPM (Trusted Platform Module) *

ワイヤレス機能

- Bluetooth 4.1

- 全地球測位システム (GPS) *
- 近距離通信 (NFC) * (ThinkPad X1 Tablet 用)
- ワイヤレス・ローカル・エリア・ネットワーク (WLAN)
- ワイヤレス広域ネットワーク (WWAN) *
- Wireless Gigabit Alliance (WiGig®) *

電源 (AC 電源アダプター)

- 50 Hz ~ 60 Hz の正弦波入力
- AC 電源アダプターの定格入力: 100 V AC ~ 240 V AC
- 37 Wh リチウム・ポリマー・バッテリー

注：アスタリスク (*) がついている機能は、一部のモデルで使用できます。

操作環境

気圧を上げていない場所での最大高度

5,000 m (16,404 フィート)

温度

- 2,438 m (8,000 フィート) までの高度での使用時
 - 動作時: 5.0°C ~ 35.0°C (41°F ~ 95°F)
 - ストレージ: 5.0°C ~ 43.0°C (41°F ~ 109°F)
- 2,438 m (8,000 フィート) を超える高度での使用時
 - 加圧されていない条件下で使用する場合の最大温度: 31.3°C (88°F)

相対湿度

- 動作時: 8% ~ 95%
- ストレージ: 5% ~ 95%

可能な限り、コンピューターを換気がよく、直射日光が当たらない乾燥した場所に置いてください。ほこりの多い場所、汚れた場所、極端に暑い場所や寒い場所でコンピューターを使用したり、このような場所にコンピューターを保管したりしないでください。

第2章 はじめに

コンピューターを初めて使うための基礎知識を習得します。コンピューターのセットアップ手順に従って、マルチタッチ・スクリーンを使用し、ネットワークに接続して、コンピューターを適切な電源モードに設定します。

コンピューターのセットアップ

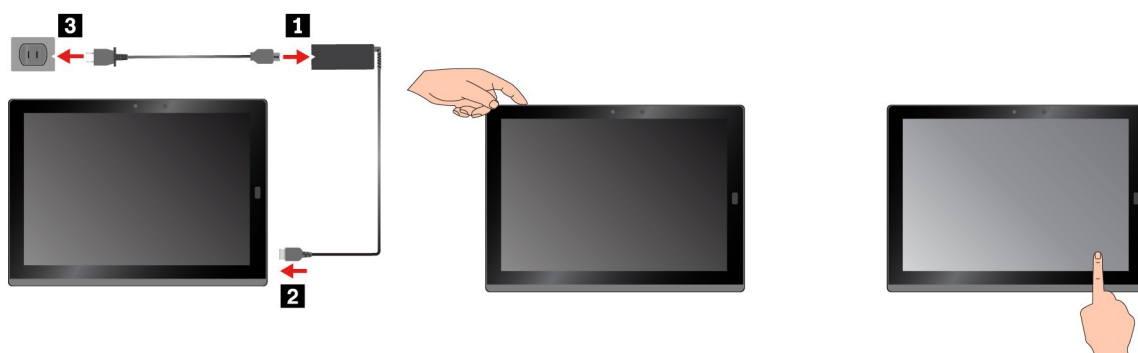
コンピューターを初めて使用する場合は、以下の操作を行って初期セットアップを完了してください。

1. お使いのコンピューターを AC 電源に接続します。
2. 電源ボタンを押して、コンピューターをオンにします。
3. 画面に表示される指示に従って、初期セットアップを実施します。

ThinkPad X1 Tablet



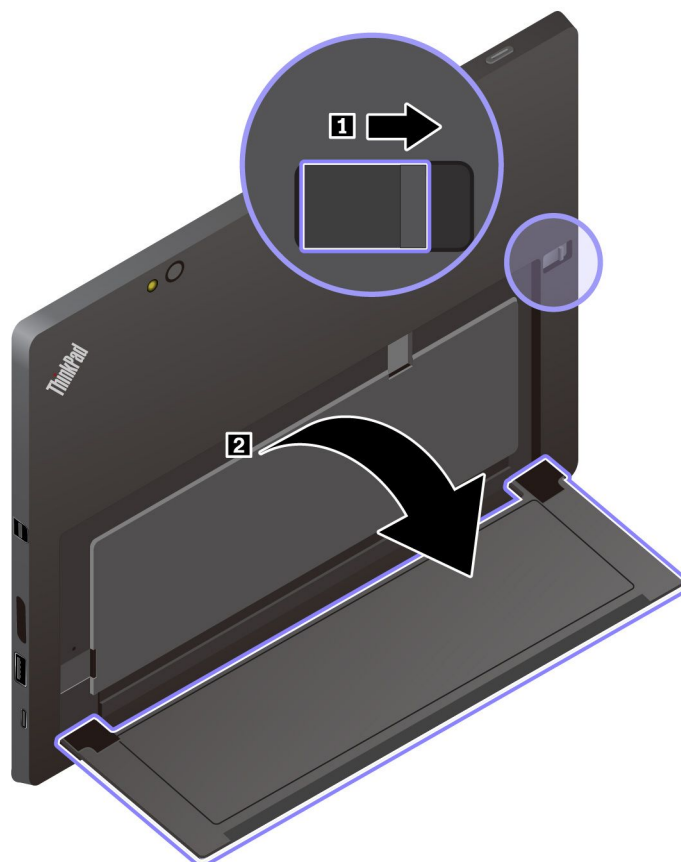
ThinkPad X1 Tablet Gen 2



注：オプションのコンピューター・モジュール、ペン、キーボード、WiGig Dock がある場合は、29 ページの第4章「付属品」でアクセサリの取り付け方法および使用方法を参照してください。

キックスタンドの使用

コンピューターには、キックスタンドが組み込まれています。キックスタンド解放ラッチをコンピューターの外側方向にスライドさせ、キックスタンドを所定の位置に回転させます。



キックスタンドを開くと、コンピューターを以下のモードで使用できます。



キックスタンドはマルチ・ポジションです。スタンド・モードとスタイラス・モードでは、キックスタンドを自分が最も使いやすい角度にさまざまに調整できます。次の図は、キックスタンドでサポートされている角度を示します。

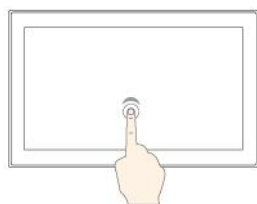


マルチタッチ・スクリーンの使用

タッチ・ジェスチャーを使用して、コンピューターを操作します。

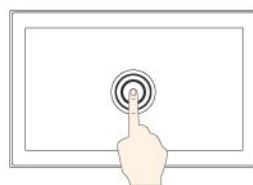
このセクションでは、よく使われるジェスチャーのみを説明します。サポートされているすべてのジェスチャーのリストについては、Windows® のヘルプ情報を参照してください。25 ページの「Windows オペレーティング・システムのヘルプについて」を参照してください。

注：一部のジェスチャーは、特定のアプリでのみサポートされています。



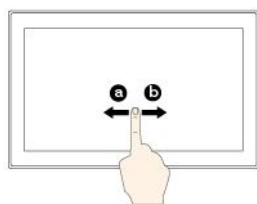
タップ

画面をタップして、タップした項目を開くか、選択するか、アクティブにします。



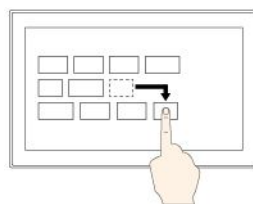
タップしたまま

画面をタップしたままにして、複数のオプションのメニューを開きます。



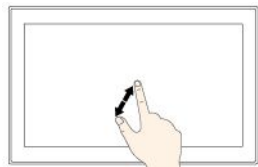
スライド

画面上で左右に指をスライドさせて、リスト、ページ、写真などの項目をスクロールします。



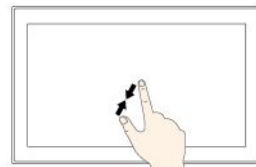
ドラッグ

目的の位置に項目をドラッグしてオブジェクトを移動します。



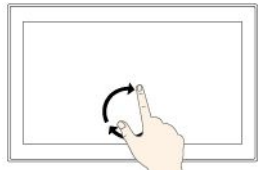
ズームイン

画面に2本の指を置き、指を離すように移動させ、ズームインします。



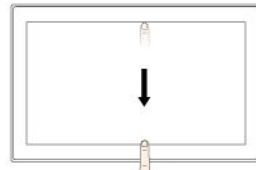
ズームアウト

画面に2本の指を置き、指を近づけるように移動させ、ズームアウトします。



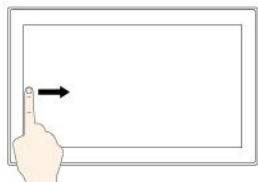
回転

項目上に2本以上の指を置いてから、時計回りまたは反時計回りに指を回転させます。



上端から下端にスワイプ

現在の全画面アプリを閉じます。



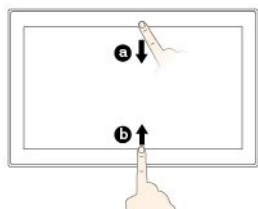
左端からスワイプ

タスク・ビューで、開いているすべてのアプリを表示します。



右端からスワイプ

アクションセンターが開きます。



上端または下端から短くスワイプ

- 上から: 全画面アプリで非表示になっているタイトル・バーを表示します。
- 下から: 全画面アプリでタスクバーを表示します。

マルチタッチ・スクリーンの使用に関するヒント

- マルチタッチ・スクリーンはプラスチック・フィルムでカバーされたガラス・パネルです。画面に圧力を加えたり、金属製の物を置いたりしないでください。タッチ・パネルの損傷や誤動作の原因となることがあります。
- 画面上の入力には、爪、手袋をはめた指、または認定されている ThinkPad Pen Pro 以外の無生物を使用しないでください。

マルチタッチ・スクリーンのクリーニングに関するヒント

- マルチタッチ・スクリーンのクリーニングの前に電源をオフにしてください。
- 乾いた、柔らかい糸くずの出ない布または脱脂綿を使用して、マルチタッチ・スクリーンから指紋やほこりを取り除いてください。布に溶剤を塗布しないでください。
- 上から下へ画面をそっと拭きます。画面には圧力を加えないでください。

ワイヤレス・ネットワークへの接続

コンピューターを参照し、情報を共有できるように、コンピューターをインターネットまたは他のワイヤレス・ネットワークに接続します。

コンピューターでは、以下のワイヤレス・ネットワークがサポートされています。

- Wi-Fi® ネットワーク

Wi-Fi 機能を使用すると、Wi-Fi ルーターや環境に応じて最大 100 メートル (328 フィート) の距離までのネットワークにアクセスできます。コンピューターには、Wi-Fi 接続をサポートするためのワイヤレス LAN カードがインストールされています。Wi-Fi 信号の品質は、接続されたデバイス、インフラストラクチャ、および信号が送信されるときに通過するオブジェクトの影響を受けます。

- **モバイル・ブロードバンド・ネットワーク** (一部のモデルでサポート)

モバイル・ブロードバンド機能を使用すると、セルラー・サービスを利用できる場所であればどこからでもインターネットに接続できます。モバイル・ブロードバンド接続は、電話接続の場合と同じように、3G、4G、または LTE セルラー・ネットワークおよびモバイル・ネットワークを使用します。モバイル・ブロードバンド接続は、ワイヤレス WAN カードが装備されているコンピューター・モデルでのみサポートされています。

モバイル・ブロードバンド・ネットワークに接続するには、ナノ SIM カードまたは外部モバイル・ブロードバンド・デバイスが必要です。

コンピューターでは、Bluetooth および NFC ワイヤレス通信もサポートされています。詳しくは、18 ページの「NFC デバイスの使用 (ThinkPad X1 Tablet 用)」および 18 ページの「Bluetooth デバイスの使用」を参照してください。

ワイヤレス・ネットワークに加入するには、以下のようにします。

1. Windows の通知領域にあるワイヤレス・ネットワーク・アイコンをタップします。使用可能なワイヤレス・ネットワークのリストが表示されます。

注：「機内モード」コントロールがオンの場合、または「Wi-Fi」コントロールまたは「モバイルブロードバンド」コントロールがオフの場合は、リストが表示されないことがあります。対応するコントロールをタップしてリストを表示します。

2. ネットワークをタップして加入します。ネットワークがセキュリティで保護されている場合は、プロンプトが表示されたら有効なパスワードを入力します。

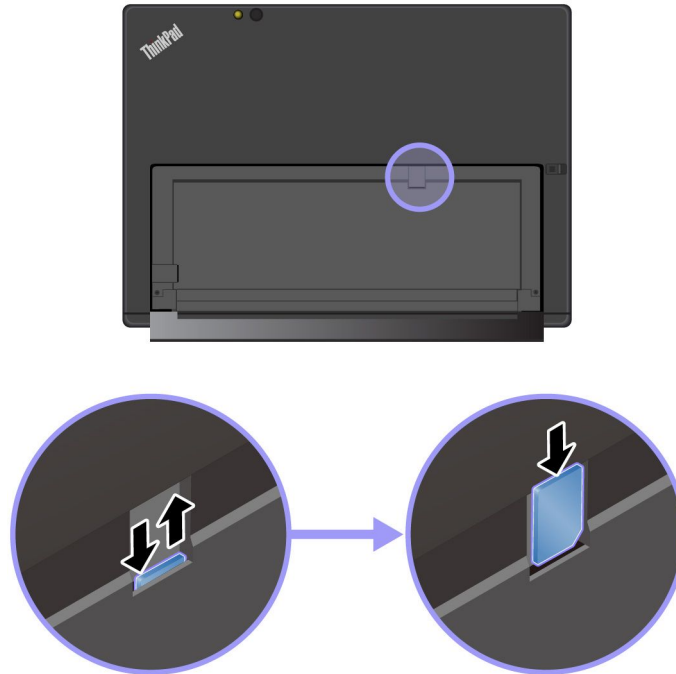
ナノ SIM カードを交換または取り付けるには、以下のようにします。

ナノ SIM カード・スロットはキックスタンドの後ろにあります。作業を開始する前に、コンピューターの電源をオフにします。

1. カチッという音がするまでナノ SIM カードを奥に少し押します。ナノ SIM カードがイジェクトされます。カードを静かにスライドさせてスロットから引き出します。

注：ナノ SIM カードがスロットに取り付けられていない場合は、このステップをスキップしてください。

2. 新しいナノ SIM カードを、金属端子の面を下にしてスロットに取り付けます。新しい nano-SIM カードが正しい向きで取り付けられていることを確認してください。



有線ネットワークへの接続

大きなファイルをダウンロードする場合に、イーサネット・ケーブルを使用して、有線ネットワーク接続を使用する必要があるかもしれません。モデルによっては、コンピューターに ThinkPad USB 3.0 Ethernet Adapter が装備されている場合があります。このアダプターを使用して、コンピューターを有線ネットワークに接続します。<https://www.lenovo.com/accessories> から購入することもできます。

有線ネットワークに接続するには、次のようにします。

1. ThinkPad USB 3.0 Ethernet Adapter をコンピューターの USB 3.0 コネクタに接続します。
2. イーサネット・ケーブルを ThinkPad USB 3.0 Ethernet Adapter に接続します。
3. Windows 通知領域の有線ネットワーク・アイコンをタップし、必要に応じてユーザー名とパスワードを入力します。

コンピューターの充電

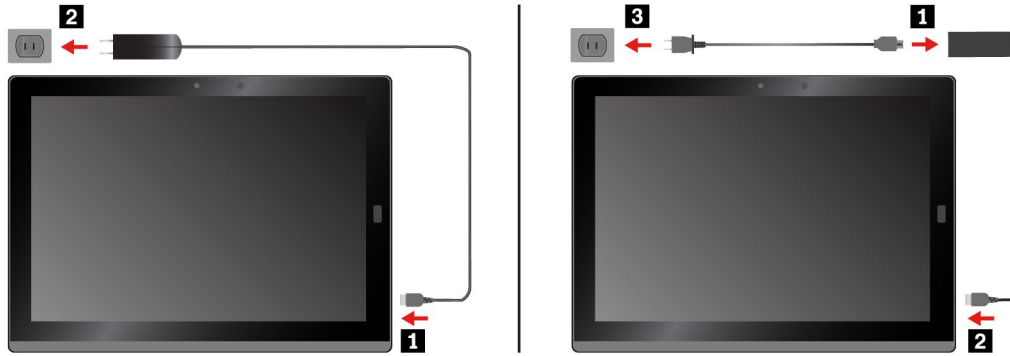
注意：必ず、Lenovo 認定の AC 電源アダプターを使用してください。認定されていない AC 電源アダプターを使用すると、コンピューターに重大な損傷を引き起こす恐れがあります。

ThinkPad X1 Tablet を充電するには:

1. Lenovo USB-C 45W AC Adapter をコンピューターの USB-C コネクタに接続します。
2. Lenovo USB-C 45W AC Adapter を適切な電源コンセントに接続します。

ThinkPad X1 Tablet Gen 2 を充電するには:

1. 電源コードを AC 電源アダプターに接続します。
2. AC 電源アダプターをコンピューターの USB-C コネクタに接続します。
3. 電源コードを適切な電源コンセントに接続します。



コンピューターに以下のアダプターのいずれかが付属している場合は、コンピューターの充電もできます。



- Lenovo USB C to HDMI plus Power Adapter
- Lenovo USB C to VGA plus Power Adapter

電源ボタンと電源の設定

コンピューターを一定時間使用しない場合は、スリープ状態にするか、電源を切って電力を節約します。また、電源設定を調整してパフォーマンスと省電力の最適なバランスを実現できます。

コンピューターをスリープ状態にする、コンピューターを復帰する



コンピューターを数分だけ使用しない場合は、スリープ状態にしてロックし、電力を節約します。

コンピューターをスリープ状態にするには、「スタート」メニュー  を開き、「電源」  → 「スリープ」をタップします。

コンピューターをスリープ状態からウェイクアップさせるには、電源ボタンを押します。

コンピューターの電源オフ/オン

コンピューターを長時間使用しない場合は、電源を切って電力を節約します。

コンピューターの電源をオフにするには、「スタート」メニュー  を開き、「電源」  → 「シャットダウン」をタップします。

コンピューターの電源をオンにするには、電源ボタンを長押しします。

電源設定の調整

パフォーマンスと省電力の最適なバランスを実現するには、電源設定を調整してください。

電源設定を調整するには、次のようにします。

1. 「コントロールパネル」に進みます。「コントロールパネル」へのアクセス方法については、24ページの「コンピューターの設定へのアクセス」を参照してください。
2. 「システムとセキュリティ」 → 「電源オプション」をタップします。
3. 画面上の指示に従います。

第3章 コンピューターの活用

Lenovo アプリの使用、NFC デバイスの接続、指紋センサーの使用など、コンピューターを有効利用するためのスキルを学びます。

お客様登録

ご使用のコンピューターを Lenovo に登録するには、以下のいずれかを実行します。


- Lenovo Vantage を使用します。Lenovo Vantage へのアクセス方法については、17 ページの「Lenovo アプリの検出」を参照してください。
- <https://support.lenovo.com/productregistration> にアクセスし、画面に表示される指示に従います。

Lenovo アプリの検出

Lenovo には、作業を簡単かつ安全に行うために役立つアプリがいくつかインストールされています。初期インストール済み Lenovo アプリは変更される場合があります。Lenovo アプリについて詳しく調べるには、<https://support.lenovo.com> にアクセスしてください。

Lenovo Vantage	コンピューターの機能と能力を最大限に活用するには、その機能にアクセスしやすく、分かりやすいものでなければなりません。Lenovo Vantage では、まさにそれが実現されています。
	Lenovo Vantage を使用して次のようなことができます：
	<ul style="list-style-type: none">• 更新の管理、最新ドライバーの入手、ご使用のコンピューターのソフトウェアを最新の状態に保つ。• 悪意のある Wi-Fi ネットワークからのお客様自身の保護。• ご使用のコンピューターのパフォーマンスの最適化、コンピューターの正常性の監視、更新の管理。• ユーザー・ガイドへのアクセス、保証状況の確認、ご使用のコンピューター向けにカスタマイズされたアクセサリの確認。• 使用方法のガイド記事の確認、Lenovo Forums (Lenovo フォーラム) の内容確認、信頼できる情報源からの記事とブログを読んで、テクノロジー・ニュースに遅れずについていくことができます。• ハードウェア設定を構成します。• Lenovo ID を作成および管理します。
	このアプリには、ご使用の Lenovo コンピューターの活用方法についての学習に役立つ、Lenovo 独自のコンテンツが満載です。

Lenovo アプリにアクセスするには、以下のようになります。


1. 「スタート」メニュー  を開きます。
2. Lenovo アプリをタップして開きます。
3. 必要なアプリが表示されない場合は、検索ボックスで検索してみてください。

外付けモニターの使用

コンピューターを外付けモニターに接続して、プレゼンテーションを共有、または複数アプリケーションで作業します。

ワイヤレス・ディスプレイへの接続

ワイヤレス・ディスプレイに接続するには、以下のようにします。

1. 「スタート」メニュー  を開きます。
2. 「設定」 → 「デバイス」 → 「接続デバイス」 → 「デバイスの追加」 の順にタップします。
3. 画面上の指示に従います。

有線ディスプレイへの接続

コンピューターには、Mini DisplayPort コネクタと USB-C コネクタが装備されています。以下のいずれかのアダプターを使用して、コンピューターを VGA 対応または HDMI 対応外付けディスプレイに接続できます。


- Lenovo Mini-DisplayPort to VGA Adapter Cable
- Lenovo Mini-DisplayPort to HDMI Cable
- Lenovo USB C to HDMI plus Power Adapter
- Lenovo USB C to VGA plus Power Adapter

コンピューターにこれらのアダプターが付属していない場合は、Lenovo の Web サイト <https://www.lenovo.com/accessories> から購入できます。

表示モードの選択

デスクトップやアプリを、コンピューター、外付けモニター、またはその両方に表示させることができます。


ビデオ出力の表示方法を選択するには、以下のようにします。

1. 「スタート」メニュー  を開きます。
2. 「設定」 → 「システム」 → 「ディスプレイ」 の順にタップします。
3. 画面の指示に従って、プレゼンテーションの設定を選択します。

Bluetooth デバイスの使用

Bluetooth は、短距離用の無線通信テクノロジーです。Bluetooth を使用して、ご使用のコンピューターと 10 m (32.8 フィート) 以内にある別の Bluetooth 対応デバイスとのワイヤレス接続を確立します。

コンピューターと Bluetooth デバイスのペアリングを行うには、以下のようにします。

1. Bluetooth デバイスの電源を入れ、検出可能にします。詳しくは、Bluetooth デバイスに付属の資料を参照してください。
2. 「スタート」メニュー  を開き、「設定」 → 「デバイス」 → 「Bluetooth」 の順にタップします。Bluetooth コントロールをタップしてオンにします。使用可能な Bluetooth デバイスのリストが表示されます。
3. 対象の Bluetooth デバイスを選択し、「ペアリング」をタップします。

NFC デバイスの使用 (ThinkPad X1 Tablet 用)

モデルによっては、NFC 機能が搭載されていることがあります。NFC は高周波の短距離無線通信テクノロジーです。NFC 機能を使用することで、ご使用のコンピューターと数センチ以内にある他の NFC 対応デバイスとの間で無線通信を確立できます。一部の Lenovo アプリでは NFC 機能が使用されています。

このセクションでは、ご使用のコンピューターを NFC デバイスとペアリングするための基本的な手順について説明します。データ転送について詳しくは、NFC デバイスに付属の資料を参照してください。

注意：

- NFC カードを取り扱う前に、金属製のテーブルまたは接地 (アース) された金属製品に触れてください。そうしない場合、身体の静電気によってカードが損傷する恐れがあります。
- データ転送中は、コンピューターまたは NFC 対応スマートフォンをスリープ状態にしないでください。そのようにした場合、データが損傷する恐れがあります。

コンピューターを NFC カードにペアリングするには、以下のようにします。

始める前に、カードが NFC Data Exchange Format (NDEF) であることを確認してください。そうでない場合はカードを検出できません。

1. 図のように NFC タッチポイントをカードでタップします。
2. カードをゆっくりと上方向に 10 mm (0.39 インチ) 以内で動かします。次に、カードが正常に検出されたことを示すプロンプトが表示されるまで、数秒間カードをそのままにします。



コンピューターと NFC 対応スマートフォンをペアリングするには、以下のようにします。


始める前に、スマートフォン画面が上向きになっていることを確認します。

1. 図のように NFC タッチポイントをスマートフォンでタップします。
2. スマートフォンをゆっくりと上方向に 10 mm (0.39 インチ) 以内で動かします。次に、スマートフォンが正常に検出されたことを示すプロンプトが表示されるまで、数秒間スマートフォンをそのままにします。



NFC 機能を有効にする

コンピューターの NFC 機能が無効になっている場合、NFC 機能を有効にするには、次のようにします。

1. 「スタート」メニュー  を開きます。
2. 「設定」 → 「ネットワークとインターネット」 → 「機内モード」の順にタップします。
3. 「NFC」コントロールをタップしてオンにします。

NFC 機能を有効にできない場合は、次のようにして、ThinkPad Tablet Setup アプリの「NFC」設定を確認します。

1. ThinkPad Tablet Setup アプリを開きます。53 ページの「ThinkPad Tablet Setup アプリ」を参照してください。
2. 「Security」 → 「I/O Port Access」をタップします。
3. 「NFC」オプションを「On」に設定します。

microSD カードの使用

コンピューターには、キックスタンドの後ろにマイクロ SD カード・スロットがあります。マイクロ SD カード・スロットは、次のタイプのカードをサポートします。

- SDXC (Secure Digital eXtended-Capacity) カード
- SD (Secure Digital) カード
- SDHC (Secure Digital High-Capacity) カード

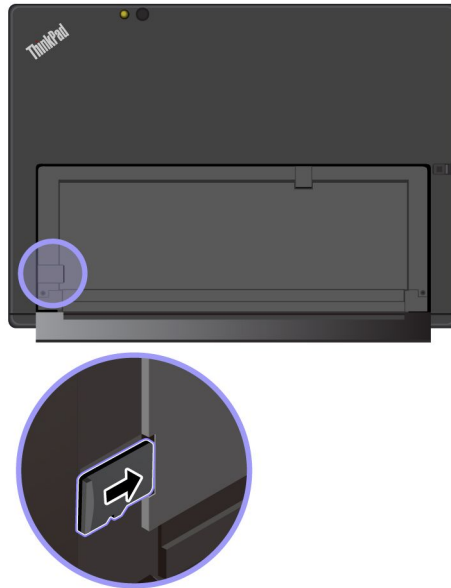
このセクションでは、マイクロ SD カードの取り付けおよび取り外しの基本について説明します。データ転送について詳しくは、マイクロ SD カードに付属の資料を参照してください。

注意：

- マイクロ SD カードを取り扱う前に、金属製のテーブルまたは接地 (アース) された金属製品に触れてください。そうしない場合、身体の静電気によってカードが損傷する恐れがあります。
- データ転送中は、コンピューターをスリープ状態にしないでください。そのようにした場合、データが損傷する恐れがあります。

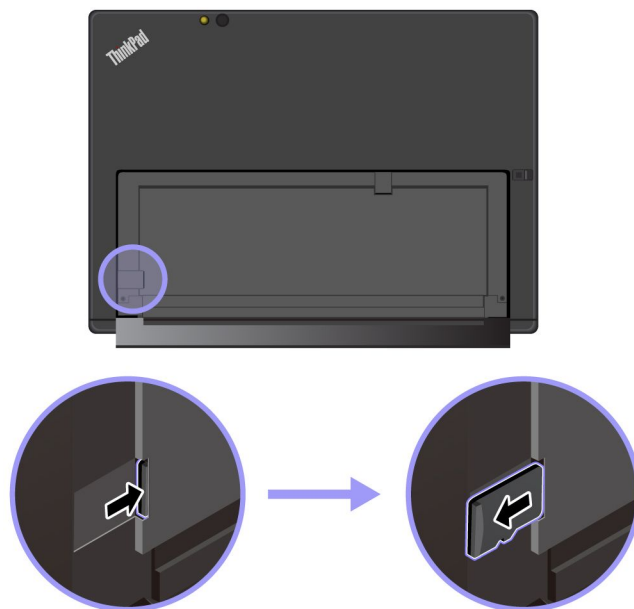
マイクロ SD カードを取り付けるには、以下のようにします。

1. キックスタンドを開いて、マイクロ SD カード・スロットの位置を確認します。
2. 金属端子を下向きにして、コンピューターに向けてカードを持ちます。カチッという音がするまで、カードをマイクロ SD カード・スロットに挿入します。



マイクロ SD カードを取り外すには、以下のようにします。

1. キックスタンドを開いて、マイクロ SD カード・スロットの位置を確認します。
2. カチッという音がするまでマイクロ SD カードを奥に少し押し込みます。マイクロ SD カードがイジェクトされます。
3. カードを静かにスライドさせて、カード・スロットから引き出します。




指紋センサーの使用

モデルによっては、コンピューターに指紋センサーが装備されていることがあります。指紋認証を使用すると、パスワードを入力する代わりにセンサーを指でなぞるだけでコンピューターにログインすることができます。

指紋を登録する

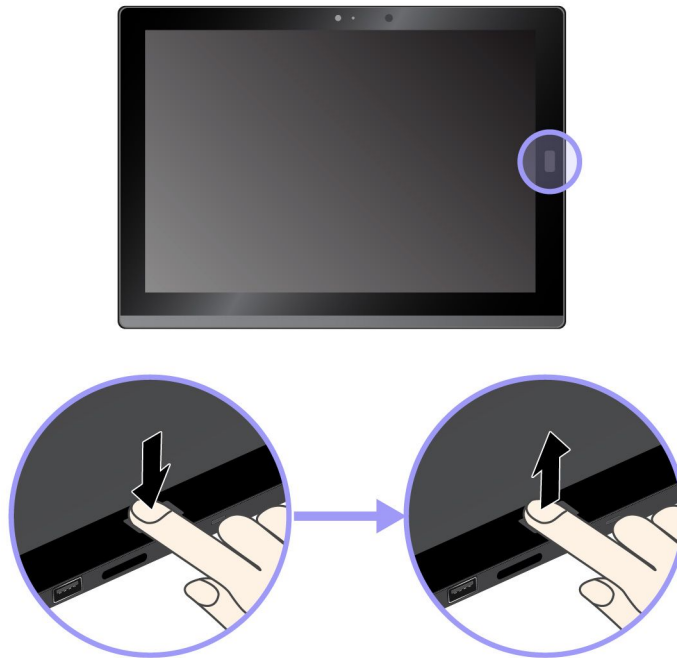
指紋認証を有効にするには、以下のようにして、まず指紋を登録します。

注：指を怪我した場合に備えて、他の指も登録することをお勧めします。

1. 「スタート」メニュー  を開き、「設定」 → 「アカウント」 → 「サインイン・オプション」の順にタップします。
2. 画面の指示に従って、指紋を登録します。

指紋センサーで指をスキャンする場合、以下のことに注意してください。

1. 指の第一関節で指紋センサーをタップし、そこに指を軽く力を入れて1秒か2秒間押し当てます。
2. 指を離して、1回のスキャンを完了します。



指紋センサーを使用する場合のヒント

- 以下のことを行うと、指紋センサーの損傷や誤作動の原因となることがあります。
 - センサー表面を、硬くて先のとがったもので引っかくこと
 - センサー表面を、爪または何か硬いもので引っかくこと
 - 汚れた指でセンサーを使用したり、触ったりすること
- 以下の状況では、指紋の登録または認証ができない場合があります。
 - 指にしわが多い。
 - 指がざらざらしている、乾いている、または傷がある。
 - 指にごみ、泥、または油が付着している。
 - 指が濡れている。
 - 登録されていない指が使用されている。この問題を解決するには、以下のようにします。
 - 手をきれいに洗って拭くか、指から余分な汚れまたは湿気を取り除く。
 - 別の指を認証用に登録して使用する。
- 以下のような場合には、センサー表面を乾いた柔らかい糸くずの出ない布でふいてください。
 - センサーの表面が汚れていたり、染みがある。
 - センサーの表面が濡れている。
 - センサーが指紋の登録や認証に頻繁に失敗する。

カメラの使用

コンピューターには、2台の通常のカメラ(前面カメラと背面カメラ)が装備されている場合があります。通常のカメラを使用して写真を撮影したりビデオを録画したりできます。

カメラを起動するには、「スタート」メニューを開いて「カメラ」をタップします。カメラを起動すると、カメラを使用中であることを示す緑色のインジケーターが点灯します。

ビデオ出力の品質を調整するなど、必要に応じて、カメラの設定を構成できます。カメラ設定を構成するには、次のいずれかを実行します。

- 「カメラ」アプリを開き、右上の設定アイコンをクリックします。画面の指示に従って、カメラ設定を構成します。
- 「スタート」メニューを開き、「Lenovo Vantage」→「ハードウェア設定」→「オーディオ/ビジュアル」をクリックします。「カメラ」セクションを見つけ、画面の指示に従ってカメラ設定を構成します。

パスワードの使用

スーパーバイザー・パスワードを設定すると、自分のコンピューターを無断で使用されないようにすることができます。

スーパーバイザー・パスワードは、ThinkPad Tablet Setup アプリに保存されているシステム情報の保護に使用されます。スーパーバイザー・パスワードのみが設定されている場合は、ThinkPad Tablet Setup アプリを開始しようとしたときにパスワード・プロンプトが表示されます。許可されていないユーザーは、パスワードがなければ、ThinkPad Tablet Setup アプリ内のほとんどのシステム構成オプションを変更できません。

システム管理者は、管理を容易にするために、多くのコンピューターに同じスーパーバイザー・パスワードを設定することができます。パスワードは記録し、大切に保管しておくことをお勧めします。スーパーバイザー・パスワードを忘れてしまった場合、Lenovo でパスワードをリセットすることはできません。スマートセンターにコンピューターをお預けいただき、システム・ボードの交換をご依頼いただくことになります。ご購入を証明する書類が必要です。また、パーツおよびサービスは有料です。

パスワードを設定、変更、または削除するには、以下のようにします。


注：作業を始める前に、次の手順および 53 ページの「ThinkPad Tablet Setup アプリ」の手順を印刷してください。操作中に手順を表示できるように、手順をスクリーンキャプチャーして、画像をスマートフォンやコンピューターに送信することもできます。

1. 開いたファイルをすべて保存し、すべてのアプリを終了します。
2. ThinkPad Tablet Setup アプリを開きます。53 ページの「ThinkPad Tablet Setup アプリ」を参照してください。
3. 「Security」→「Password」をタップします。
4. スーパーバイザー・パスワードの項目の横にある「Enter」をタップし、画面の指示に従います。
5. 設定の変更を保存して終了します。


コンピューターの設定へのアクセス

コンピューターを有効利用できるように、システムやデバイスの設定を変更してコンピューターをカスタマイズします。

クイック設定にアクセスするには、次のようにします。

- アクションセンター  を開きます。下部にキー設定が表示されます。


「コントロールパネル」にアクセスするには、次のようにします。

- タスクバーをタップしたままにし、次にポップアップ・メニューから「コントロールパネル」をタップします。
- 「スタート」メニュー  を開き、「Windows システム」→「コントロール・パネル」をタップします。

Windows オペレーティング・システムのヘルプについて

ご使用のコンピューターには、Windows オペレーティング・システムが初期インストールされています。このオペレーティング・システムについてのヘルプを利用するには、次の説明をお読みください。

クイック・ヘルプの利用:

- 「スタート」メニュー  を開き、「開始する」をタップします。

包括的なヘルプ内容の利用:

- タスクバーの検索ボックスで知りたいことを検索するか、Cortana® 個人アシスタントに質問します。

注：Cortana は、Windows の個人アシスタントです。Cortana は、一部の国または地域で使用できます。

コンピューターをより快適に使用する

コンピューターの便利で強力なあらゆる機能を活用することで、一日中、さまざまな所にコンピューターを持って行くことができます。コンピューターをより使いやすくするため、正しい姿勢、適切な照明や座り方に常に注意を払っていただくことが重要になります。

正しい着席方法と休憩時間: 着席して ThinkPad で作業を行う時間が長ければ長いほど、作業姿勢に注意することが重要になります。また、コンピューターを使用する時間が長い場合は、姿勢を自発的に少し変えたり、定期的に短い休憩をとったりすることも必要です。コンピューターは軽量の携帯システムですので、簡単に位置を変更して思い通りに姿勢を変えられることを忘れないでください。

作業場の整備とオプション: ご自分が使いやすいように、作業面、座席、その他の作業ツールを調整する方法を理解しておいてください。作業場がオフィス環境でない場合は、適切な着席方法を行い、短時間の休憩を頻繁に取ることを特に注意してください。ThinkPad のシステム構成をご自分のニーズに最も適したものになるよう変更したり、拡張したりするうえで役立つ周辺機器が多数揃っています。ThinkPad を使う作業をより快適にしてくれるドッキング・ソリューションや周辺機器を探してみてください。これらのいくつかのオプションを表示するには、以下の Web サイトにアクセスしてください。

<https://www.lenovo.com/accessories>

コンピューターの携帯

以下のヒントは、コンピューターを携帯しながらより快適かつ安全に出張/旅行するのに役立ちます。

盗難や損傷を防止するためのヒント

- ThinkPad が空港のセキュリティ・ゲートにある X 線を通り抜けるのは安全ですが、盗難防止のために、ThinkPad から目を離さないでください。
- コンピューターを使用しないときは、損傷を避けるため、コンピューターを保護ケースに入れてください。

飛行機で出張/旅行する場合のヒント

- 航空機のご自分の前の座席に注意してください。前の席に座っている人が後ろにもたれたときに当たらないように、コンピューターを安全な場所に置きます。

- ワイヤレス・サービスを使用する場合は、制限事項がないか、搭乗前に航空会社に確認してください。
- 機内でのコンピューターのワイヤレス機能の使用に制限がある場合は、機内モードを有効にします。こうすることで、すべてのワイヤレス接続が無効になります。機内モードを有効にする手順は、次のとおりです。
 1. タスクバーのワイヤレス・ネットワーク・アイコンをタップします。
 2. 「機内モード」のコントロールをタップしてすべてのワイヤレス接続を無効にします。

コンピューターの取り扱い

本製品を長くご利用いただけますように、コンピューターの取り扱いには十分ご注意ください。

コンピューターのクリーニング

コンピューターをクリーニングするときは、すべてのケーブルを取り外し、電源ボタンを数秒間押し続けて、コンピューターの電源をオフにします。柔らかく糸くずの出ない乾いた布でコンピューターの画面をふき、汚れを落とします。

コンピューターのクリーニングには、画面用のクリーナー、家庭用洗剤、エアゾール・スプレー、溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤などを使用しないでください。

交換可能なフィルムで画面を保護する

傷付かないように画面を保護し、コンピューターの寿命を延ばすため、交換可能なフィルムを購入できます。交換可能なフィルムを使用するには、画面をきれいにしてから、交換可能なフィルムを画面に取り付けます。

長期間にわたりコンピューターを保管する

コンピューターを長期間使用しない場合は、コンピューターからナノ SIM カードを取り外します。コンピューターを保護ケースに入れ、乾燥した、換気の良い、直射日光が当たらない場所に置いてください。

コンピューターやアダプターを濡らさないでください。

コンピューターを水に浸したり、水やその他の液体に触れるおそれのある場所に放置しないでください。

ケーブルの損傷にご注意ください。

配線に強い力が加わると断線の恐れがあります。通信回線や、AC 電源アダプター、マウス、キーボード、プリンターやその他の電子機器などの配線は、機器で挟み込んだり、操作の邪魔になったり、また歩行の邪魔にならないような位置にセットしてください。

コンピューターの持ち運びにご注意ください。

十分なクッションと保護を提供する高品質の携帯用ケースを使用してください。ぎっしり詰まったスーツケースやバッグにコンピューターを詰め込まないでください。コンピューターを携帯用ケースに入れる場合は、コンピューターが電源オフまたはスリープ状態であることを確認してください。コンピューターの電源がオンのまま、携帯用ケースに入れしないでください。

コンピューターの取り扱いには十分ご注意ください。

落とす、曲げる、先の尖ったもので力を加える、異物を挿入する、コンピューターの上に重いものを載せる、といったことは行わないでください。内部にある慎重な取り扱いが必要なコンポーネントが損傷する可能性があります。

自動車または自転車に乗るときのコンピューター使用に関する注意事項

ご自身および周囲の人の安全を第一に考えてください。法律を守ってください。地域法および現地の規制により、自動車運転時または自転車乗車時における、コンピューターなどの携帯型電子デバイスの使用法が定められていることがあります。

データとソフトウェアを保護してください。

不明のファイルを削除したり、ご自身が作成したものではないファイルやディレクトリーの名前を変更しないでください。そうしないと、コンピューター・ソフトウェアが正常に機能しなくなる場合があります。

ネットワーク・リソースにアクセスすると、ご使用のコンピューターが、ウィルス、ハッカー、スパイウェア、その他の悪意のあるアクティビティーに対して弱い状態となり、コンピューター、ソフトウェア、またはデータが損傷する恐れがあることに注意してください。ファイアウォール、アンチウィルス・ソフトウェア、およびアンチスパイウェア・ソフトウェアにより十分な保護を確保し、このソフトウェアを最新の状態に保持するのは、お客様の責任で行っていただきます。

扇風機、ラジオ、高性能スピーカー、エアコン、電子レンジなどの電化製品は、コンピューターから離しておいてください。これらの電化製品から発生する強力な磁界によって、コンピューターの画面やデータが損傷する恐れがあります。

第 4 章 付属品

以下のアクセサリは、コンピューター・エクスペリエンスが充実するように設計されています。

- Productivity Module
- Presenter Module
- Thin Keyboard
- ThinkPad Active Pen とペン・ホルダー
- ThinkPad WiGig Dock

ThinkPad のオプション製品を探す

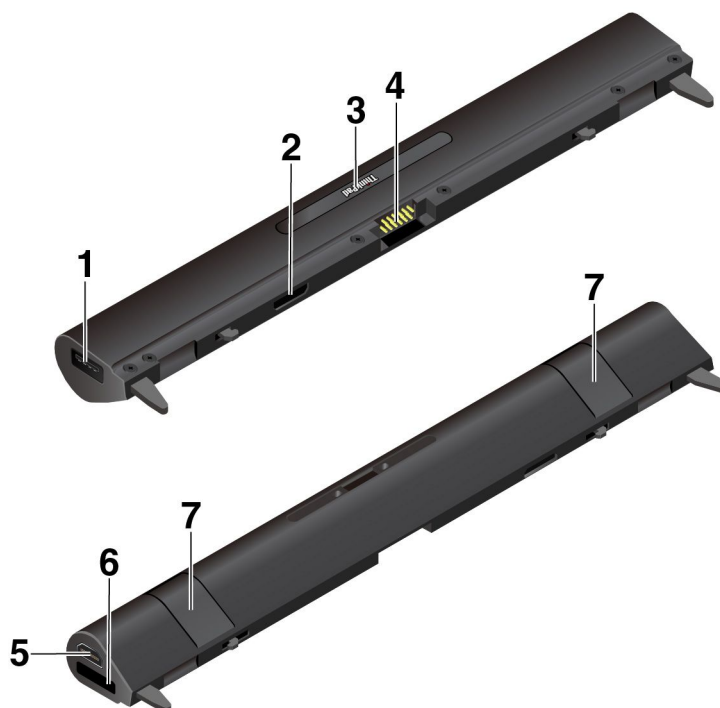
モデルによっては、コンピューターに特定のアクセサリが付属していないことがあります。アクセサリは、以下の Lenovo Web サイトから購入できます。

<https://www.lenovo.com/accessories>

ThinkPad X1 Tablet の機能拡張モジュール

モデルによっては、コンピューターに ThinkPad X1 Tablet Productivity Module (このセクションでは Productivity Module と呼びます) または ThinkPad X1 Tablet Presenter Module (Presenter Module と呼びます) が装備されていることがあります。この 2 つの機能拡張モジュールで、コンピューターの機能を拡張できます。

Productivity Module の概観



1 USB 3.0 コネクター: USB 3.0 コネクターは、USB キーボード、USB マウス、USB ストレージ・デバイスなどの USB 対応デバイスを接続するために使用します。

2 モジュール・インターフェース・コネクタ: このコネクタを使用して Productivity Module をコンピューターに取り付けます。

3 ポゴ・インターフェース・コネクタ: ポゴ・インターフェース・コネクタは ThinkPad カバーの下にあります。Thin Keyboard を Productivity Module に取り付けるには、このカバーを取り外します。35 ページの「コンピューターに Thin Keyboard を取り付ける」を参照してください。

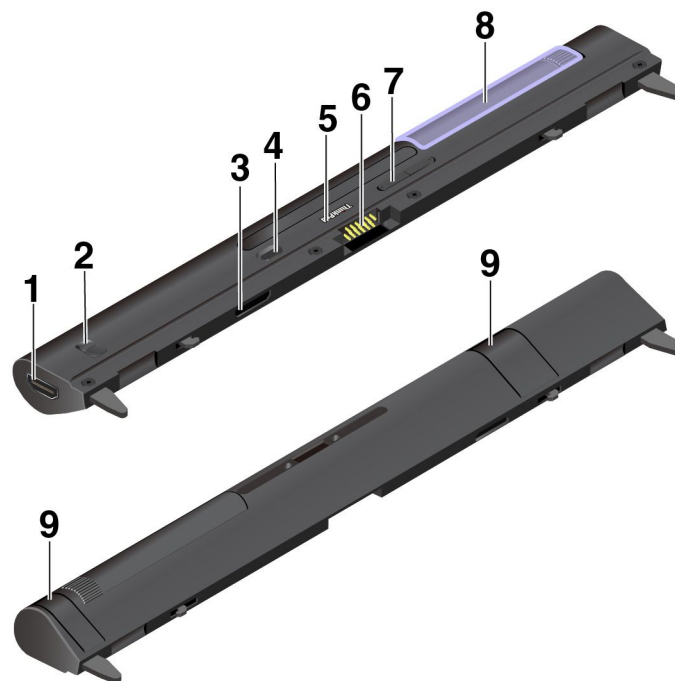
4 ポゴ・ピン: ポゴ・ピンを使用してポゴ・インターフェース・コネクタをタブレットに接続します。

5 HDMI™ コネクタ: HDMI (ハイデフィニション・マルチメディア・インターフェース) コネクタは、DVD プレーヤーや高解像度テレビなどの互換性のあるデジタル・オーディオ・デバイスやビデオ・モニターを接続できる、デジタル・オーディオ、ビデオ・インターフェースです。

6 OneLink+ コネクタ: OneLink+ コネクタを使用して、ThinkPad OneLink+ Dock に接続します。ThinkPad OneLink+ Dock は Lenovo <https://www.lenovo.com/accessories> からご購入いただけます。

7 ロック・レバー: ロック・レバーは、Productivity Module をコンピューターにロックするために使用します。

Presenter Module 外観



1 HDMI コネクタ および **2** HDMI ラッチ

HDMI コネクタは、情報を高解像度で送信できるデジタル・オーディオ/ビデオ・インターフェースです。HDMI ラッチをスライドさせて、HDMI コネクタをビデオ入力 (HDMI) にもビデオ出力 (HDMI) にも使用できます。

HDMI 入力: Presenter Module の HDMI ラッチを入力位置にスライドさせます。こうすることで、コンピューターなど接続されたビデオ入力デバイスからの信号を HDMI コネクタで受信できます。

- プロジェクターの電源がオンのときに外付けの HDMI 対応ビデオ入力デバイスが検出されると、外付けデバイスからのビデオ信号は、プロジェクターを使用して表示されます。

- プロジェクターの電源がオンだが外付けの HDMI 対応ビデオ入力デバイスが検出されない場合は、コンピューターからのビデオ信号がプロジェクターを使用して表示されます。

HDMI 出力: Presenter Module の HDMI ラッチを出力位置にスライドさせます。これで、HDMI コネクタを外付けディスプレイ用に使用できます。サポートされる解像度は 1920 x 1080 ピクセル / 60 Hz、24 bpp です。Presenter Module が外付けモニターとコンピューターに同時に接続されている場合は、以下の点に注意してください。

- プロジェクターの電源がオンのときは、外付けモニターではなく、コンピューターからのビデオ信号がプロジェクターに表示されます。
- プロジェクターの電源がオフのときは、コンピューターからのビデオ信号は HDMI コネクタを通して外付けモニターに表示されます。

3 モジュール・インターフェース・コネクタ

このコネクタを使用して Presenter Module をコンピューターに取り付けます。

4 電源ボタン

電源ボタンを押して、プロジェクターをオンまたはオフにします。

5 ポゴ・インターフェース・コネクタ

ポゴ・インターフェース・コネクタは ThinkPad カバーの下にあります。Thin Keyboard を Presenter Module に取り付けるには、このカバーを取り外します。35 ページの「コンピューターに Thin Keyboard を取り付ける」を参照してください。

6 ポゴ・ピン

ポゴ・ピンを使用してポゴ・インターフェース・コネクタをコンピューターに接続します。

7 フォーカス・ボタン

投影されたイメージのシャープネスを調整するには、フォーカス・ボタンを押します。

8 プロジェクター

投影位置を調整するには、プロジェクターを回転させます。また、Presenter Module のオフにも使用できません。プロジェクターが内側に向くように回転させると、Presenter Module がオフになります。

9 ロック・レバー

ロック・レバーは、Presenter Module をコンピューターにしっかりとロックします。

ThinkPad X1 Tablet Presenter Module のプロジェクターを使用するには:

コンピューターに ThinkPad X1 Tablet Presenter Module ポップアップ・ユーティリティ・プログラムがインストールされている必要があります。このプログラムは、コンピューターに初期インストールされている場合もあります。この場合、すぐにプロジェクターを使用できます。それ以外の場合は、プログラムを <https://support.lenovo.com> からダウンロードしてインストールしてください。

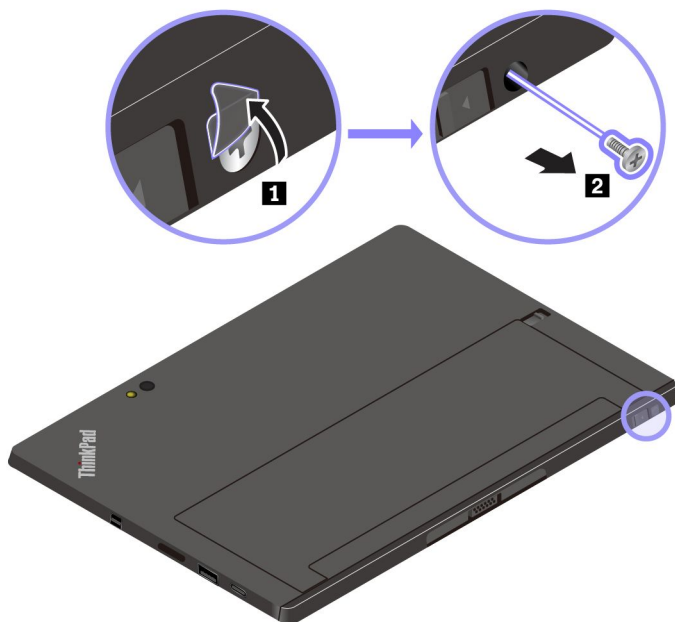
プロジェクター設定を構成するには、「Lenovo Vantage」 → 「ハードウェア設定」 → 「オーディオ/ビジュアル」にアクセスします。「ディスプレイ」セクションを見つけ、次に「X1 プロジェクター」にアクセスします。画面に表示される指示に従ってください。

コンピューターにオプション・モジュールを取り付ける

注：ベース・モジュールを取り外す場合、破棄はしないでください。オプションの Thin Keyboard を接続する場合にいずれかのタイプのジュールを取り付ける必要があります。

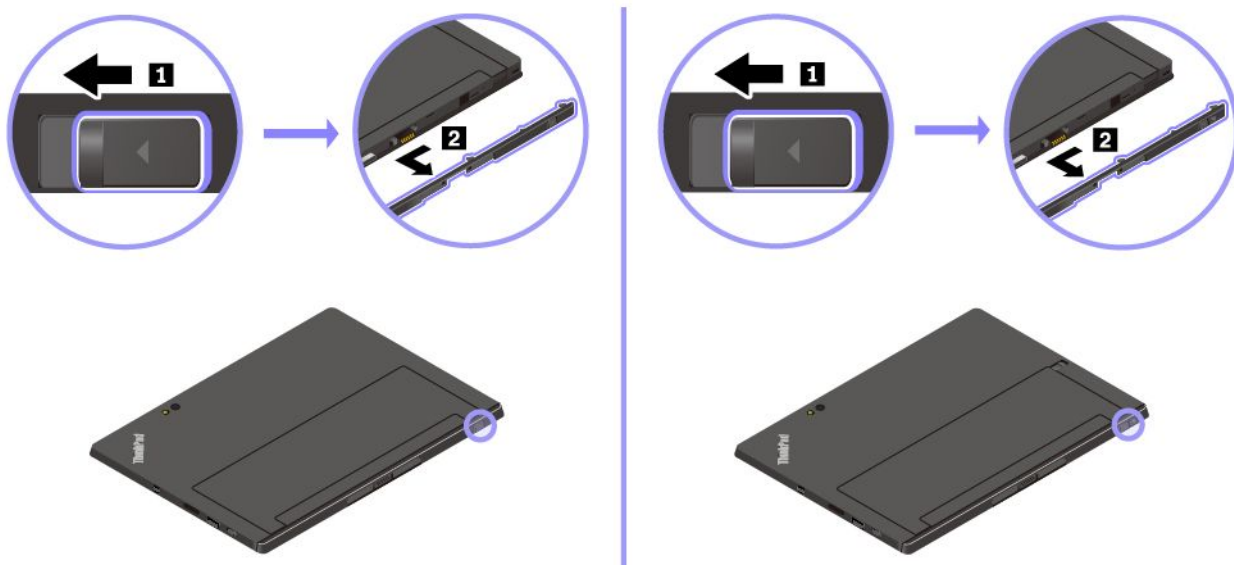
1. ThinkPad X1 Tablet Gen 2 を使用している場合、ベース・モジュールのねじ穴にねじが取り付けられている場合があります。この場合、フィルムを開いてねじが見えるようにしてから取り外します。

注：今後、オプション・モジュールを取り外しベース・モジュールを固定するためにこのねじが必要になる場合に備えて、取り外したねじは保存しておきます。

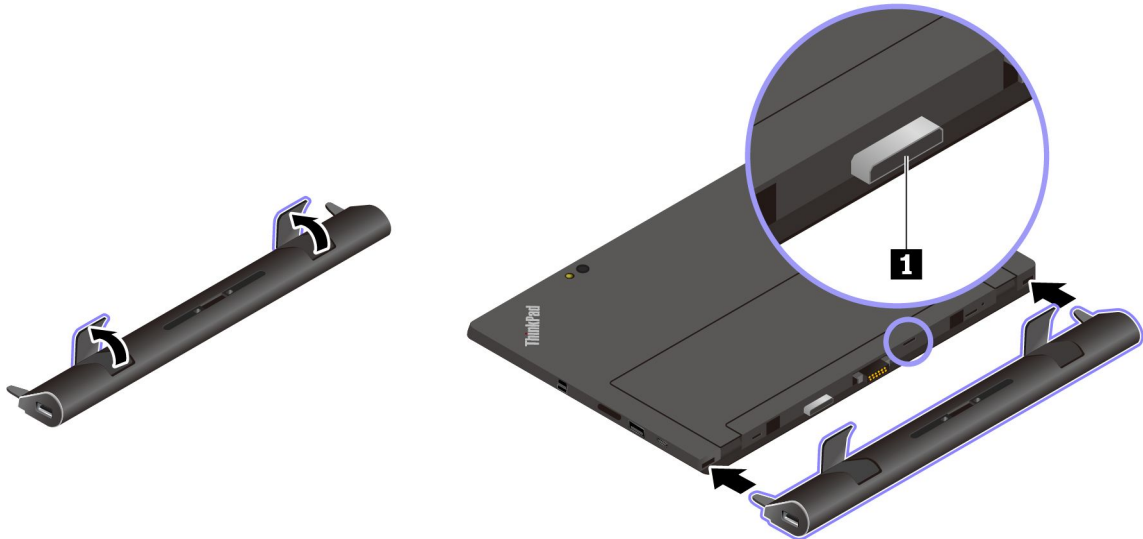


ねじ穴にねじが取り付けられていない場合、または ThinkPad X1 Tablet を使用している場合は、このステップをスキップし、次に進みます。

2. 解放ラッチをスライドさせてベース・モジュールをロック解除し、取り外します。



3. オプション・モジュールのロック・レバーを持ち上げて、コンピューターのガイド・ホールにオプション・モジュールを挿入します。オプション・モジュールがモジュール・インターフェース・コネクタ **1** にしっかりと接続されていることを確認してください。



4. ロック・レバーを閉じてオプション・モジュールをロックします。

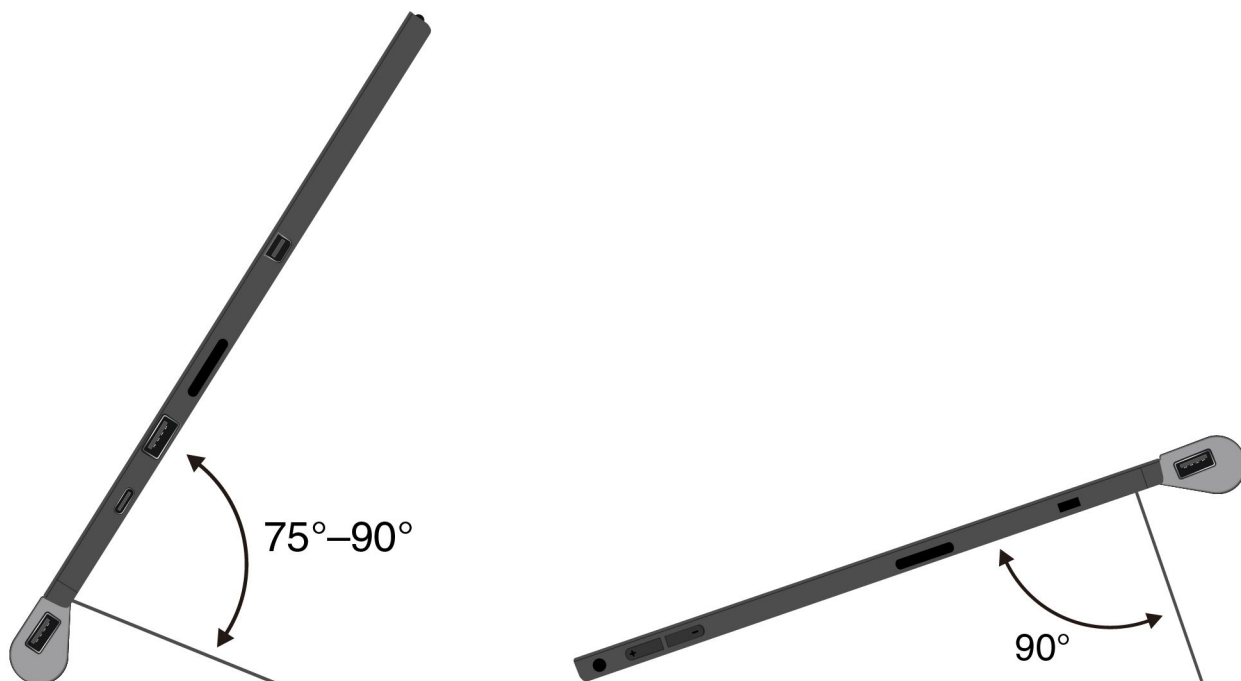


コンピューターでのオプション・モジュールの使用

コンピューターに装備したオプション・モジュールを以下の3つのモードで使用できます。



オプション・モジュールを取り付けると、スタンド・モードとスタイラス・モードでキックスタンドをさまざまな角度に調整することもできます。次の図は、オプション・モジュールをコンピューターに装備した場合にサポートされるキックスタンドの角度を示します。



Thin Keyboard

モデルによっては、ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard または ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Gen 2 (Thin Keyboard と呼びます) がコンピューターに付属していることがあります。コンピューターにキーボードを取り付けると、コンピューターをポータブル・ノートブック・コンピューターに変換できます。

概要

注：

- モデルによっては、Thin Keyboard の外観は、このトピックのイラストと異なる場合があります。
- Thin Keyboard の色は、国または地域によって異なる場合があります。

ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard の概要



ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Gen 2 の概要



1 ガイド・ピン付きポゴ・カバー: ガイド・ピン付きポゴ・カバーを使用して、キーボードを磁気的にコンピューターに取り付けることができます。

2 TrackPoint® ポインティング・デバイス: TrackPoint ポインティング・デバイスは、ポインティング、クリック、スクロールなど従来のマウスの機能をすべて行うことができます。

3 Trackpad:トラックパッドはポインター位置を指定するデバイスで、これを使用すると、従来のマウスによる操作と同じようにポイント、選択、スクロールを行うことができます。また、トラックパッドを使用して基本的なタッチ・ジェスチャーを実行することもできます。

4 特殊キー: 特殊キーを使用すると、スピーカーのボリューム調整などの特定のアプリと機能にすばやくアクセスできます。

コンピューターに Thin Keyboard を取り付ける

注：モジュールによっては、ご使用のベース・モジュールの外観は、このトピックに示す図と若干異なる場合があります。

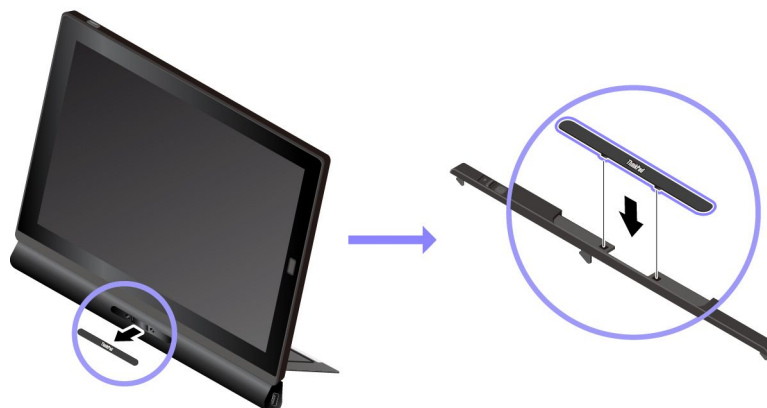
- ベース・モジュールを装備したコンピューターの場合:

Thin Keyboard とコンピューターを近づけると、Thin Keyboard は図のように磁氣的にタブレットに取り付けられます。Thin Keyboard を十分に近づけると、所定の位置に合わせてはまります。Thin Keyboard は引くだけで簡単に取り外すことができます。



- 機能拡張モジュールが装備されているコンピューターの場合 (機能拡張モジュールをコンピューターに取り付けるには、32 ページの「コンピューターにオプション・モジュールを取り付ける」を参照):
 1. モジュール前面のカバーを取り外し、図に示すようにベース・モジュールに取り付けて保管します。

注：カバーは廃棄しないでください。キーボードを使用していないときやモジュールを取り外したときは、カバーを再び取り付けることができます。



2. Thin Keyboard をモジュールに近づけます。Thin Keyboard を十分に近づけると、所定の位置に合わせてはまります。



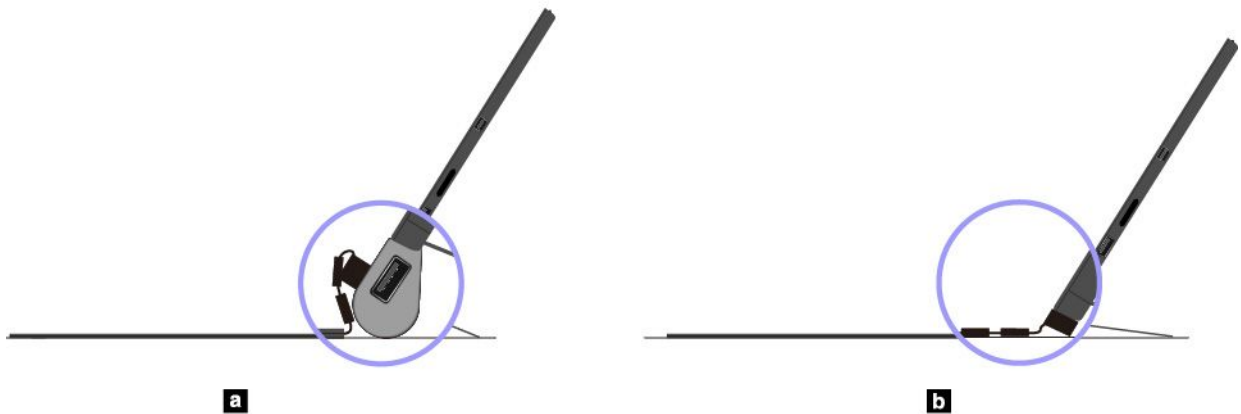
Thin Keyboard の使用

コンピューターに Thin Keyboard が取り付けられていると、Thin Keyboard を以下のモードで使用できます。

レイフラット・モード

Thin Keyboard は図のように机の表面に平らに置いてください。

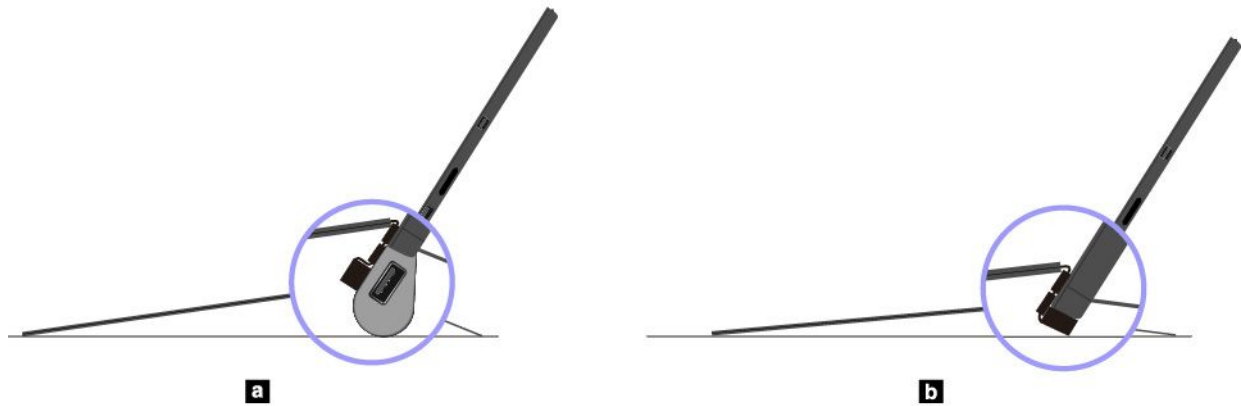
- a** 機能拡張モジュール装備の場合
- b** ベース・モジュール装備の場合



チルト・モード

図のようにリビング・ヒンジを折り曲げます。リビング・ヒンジの磁気バーが自動的にコンピューターに取り付けられます。Thin Keyboard と机の表面の間の角度は、約 6.5 度～ 14.7 度です。

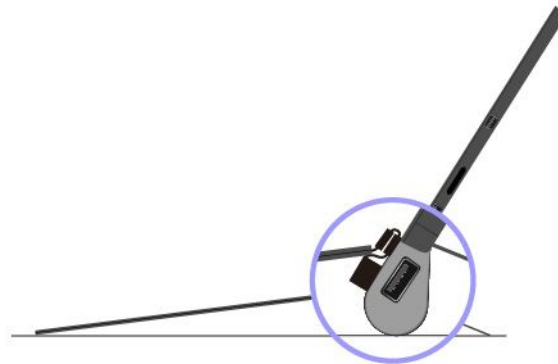
- a** 機能拡張モジュール装備の場合
- b** ベース・モジュール装備の場合



ミドル・モード

図のように、ライブ・ヒンジを折り、次に2つの磁気バーを一緒に折りたたみます。Thin Keyboard と机の表面の間の角度は、約 6.9 度～ 7.8 度です。

注：ミドル・モードは、機能拡張モジュールが装備されているときのみ使用できます。



カバー・モード

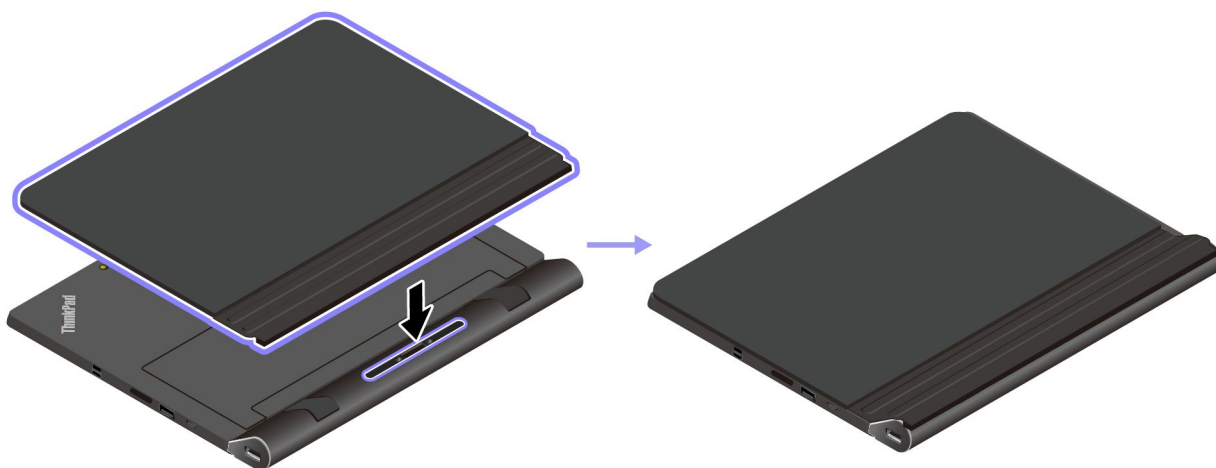
図のように Thin Keyboard を閉じてコンピューターをスリープ状態にし、タッチ・スクリーンを保護します。コンピューターをスリープ状態からウェイクアップさせるには、Thin Keyboard を開いて、以下のいずれかを行います。

- 電源ボタン
- トラックパッドをタップまたはスワイプする
- トラックパッド・ボタンを押す
- F1 ~ F12 以外の任意のキーを押す



ネスト・モード




ネスト・モードは、コンピューターに Presenter Module または Productivity Module が装備されている場合のみサポートされます。ネスト・モードを使用するには、図のように Presenter Module または Productivity Module の背面にあるスロットに Thin Keyboard を接続します。
















特殊キーの使用

Thin Keyboard には、作業をより簡単かつ効率的に行うのに役立つ特殊キーが装備されています。特殊キーを押すと、関連付けられた機能进行操作できます。

ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard

-  +  キーの機能を標準的な F1 ~ F12 機能と各キーにアイコンとして印刷されている特殊機能の間で切り替えます。Fn Lock インジケーターがオフになっている場合は、デフォルトの機能を使用できます。デフォルトの機能は「キーボード」の「プロパティ」ウィンドウで次のように変更できます。
 1. 「コントロールパネル」に移動し、表示を「カテゴリ」から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」に変更します。
 2. 「Lenovo - キーボード・マネージャー」をクリックします。キーボード・マネージャー・ウィンドウが表示されます。
 3. 使いたいオプションを選択します。
-  スピーカーの消音/消音解除を切り替えます。スピーカーが消音になっているときは、キーのインジケーターがオンになっています。

















消音してから ThinkPad の電源をオフにすると、再び電源をオンにしたときは消音のままになっています。音声をオンにするには、ボリュームを下げるキー  またはボリュームを上げるキー  を押します。
-  スピーカーのボリュームを下げます。
-  スピーカーのボリュームを上げます。
-  マイクホンの消音/消音解除を切り替えます。マイクホンが消音になっているときは、キーのインジケーターがオンになっています。
-  コンピューターのディスプレイを暗くします。
-  コンピューターのディスプレイを明るくします。
-  外付けモニターを管理します。
-  ワイヤレス機能を使用可能または使用不可能にする。
-  「設定」ウィンドウを開きます。
-  Cortana 検索ボックスを開きます。
-  開いているすべてのプログラムが表示されます。
-  すべてのプログラムを表示します。

キーの組み合わせ

- **Fn+スペース・キー**: Thin Keyboard でキーボードのバックライトがサポートされている場合は、Fn+スペース・キーを押してキーボードのバックライト状況を切り替えます。
- **Fn+B**: この組み合わせキーには通常のキーボードの Break キーと同じ機能があります。
- **Fn+K**: この組み合わせキーには通常のキーボードの ScrLK キーと同じ機能があります。
- **Fn+P**: この組み合わせキーには通常のキーボードの Pause キーと同じ機能があります。
- **Fn+S**: この組み合わせキーには通常のキーボードの SysRq キーと同じ機能があります。
- **Fn+End**: この組み合わせキーには通常のキーボードの Insert キーと同じ機能があります。
- **Fn+4**: Fn+4 キーを押して、コンピューターをスリープ状態にします。コンピューターをウェイクアップするには、次のいずれかを実行します。
 - 電源ボタン

- トラックパッドをタップまたはスワイプする
- トラックパッド・ボタンを押す
- F1 ~ F12 以外の任意のキーを押す



ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Gen 2

- 

 キーの機能を標準的な F1 ~ F12 機能と各キーにアイコンとして印刷されている特殊機能の間で切り替えます。Fn Lock インジケーターがオフになっている場合は、デフォルトの機能を使用できます。デフォルトの機能は「キーボード」の「プロパティ」ウィンドウで次のように変更できます。
 - 「コントロールパネル」に移動し、表示を「カテゴリ」から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」に変更します。
 - 「Lenovo - キーボード・マネージャー」をクリックします。キーボード・マネージャー・ウィンドウが表示されます。
 - 使いたいオプションを選択します。
- 
 スピーカーの消音/消音解除を切り替えます。スピーカーが消音になっているときは、キーのインジケーターがオンになっています。
 消音してから ThinkPad の電源をオフにすると、再び電源をオンにしたときは消音のままになっています。サウンドをオンにするには、ボリュームを下げるキー  またはボリュームを上げるキー  を押します。
- 
 スピーカーのボリュームを下げます。
- 
 スピーカーのボリュームを上げます。
- 
 マイクホンの消音/消音解除を切り替えます。マイクホンが消音になっているときは、キーのインジケーターがオンになっています。
- 
 コンピューターのディスプレイを暗くします。
- 
 コンピューターのディスプレイを明るくします。
- 
 外付けモニターを管理します。
- 
 ワイヤレス機能を使用可能または使用不可能にする。
- 
 「設定」ウィンドウを開きます。
- 
 内蔵 Bluetooth 機能を有効または無効にします。
- 
 キーボード設定ページを開きます。
- 
 お客様ご自身で定義された機能を起動します。機能が定義されていない場合は、このキーを押すと Cortana パーソナルアシスタントが開きます。

F12 キーのアクションを定義または変更するには、次のようにします。

- Lenovo Vantage プログラムを開きます。17 ページの「Lenovo アプリの検出」を参照してください。
- 「ハードウェア設定」、「入力」の順にクリックします。
- 「キーボード: ユーザー定義キー」セクションを見つけ、画面の指示に従って設定を行います。

また「入力」ページでは、Shift+F12、Alt+F12、Ctrl+F12 など、F12 キーとの組み合わせでさまざまな機能を定義できます。

- 

 Snipping Tool プログラムを開きます。

キーの組み合わせ

- **Fn+スペース・キー:** Thin Keyboard でキーボードのバックライトがサポートされている場合は、Fn+スペース・キーを押してキーボードのバックライト状況を切り替えます。
- **Fn+B:** この組み合わせキーには通常のキーボードの Break キーと同じ機能があります。
- **Fn+K:** この組み合わせキーには通常のキーボードの ScrLK キーと同じ機能があります。
- **Fn+P:** この組み合わせキーには通常のキーボードの Pause キーと同じ機能があります。
- **Fn+S:** この組み合わせキーには通常のキーボードの SysRq キーと同じ機能があります。
- **Fn+End:** この組み合わせキーには通常のキーボードの Insert キーと同じ機能があります。
- **Fn+4:** Fn+4 キーを押して、コンピューターをスリープ状態にします。コンピューターをウェイクアップするには、次のいずれかを実行します。
 - 電源ボタン
 - トラックパッドをタップまたはスワイプする
 - トラックパッド・ボタンを押す
 - F1 ~ F12 以外の任意のキーを押す

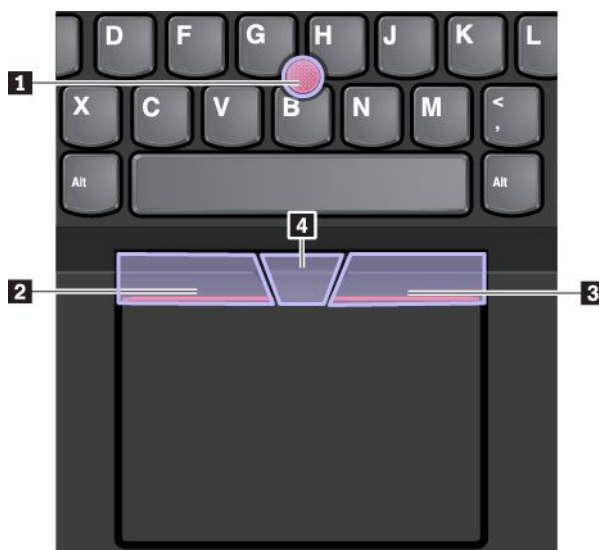
TrackPoint ポインティング・デバイスの使用

TrackPoint ポインティング・デバイスは、ポインティング、クリック、スクロールなど従来のマウスの機能をすべて行うことができます。

注：TrackPoint ポインティング・デバイスおよびトラックパッドの外観は、このトピックに示す図と異なる場合があります。

TrackPoint ポインティング・デバイスには、次の4つのコンポーネントがあります。

- 1** ポインティング・スティック
- 2** 左クリック・ボタン (基本クリック・ボタン)
- 3** 右クリック・ボタン (セカンダリー・クリック・ボタン)
- 4** スクロール・バー



TrackPoint ポインティング・デバイスを使用するには、以下の手順に従ってください。

注：両手をタイプ位置に置き、人差し指または中指を使ってポインティング・スティックのキャップに圧力を加えます。左クリック・ボタンまたは右クリック・ボタンを押すには、親指を使用します。

- **ポイント**

ポイントポインティング・スティック **1** を使用して画面上のポインターを動かします。ポインティング・スティックを使用するには、ポインティング・スティックのキャップに指で圧力を加えます。圧力は、キーボード面に対して平行に 360° 自由に加えます。圧力に従ってポインターが動きますが、ポインティング・スティック自体は動きません。マウス・ポインターの移動速度は、ポインティング・スティックに加えられる圧力の強さによって決まります。

- **左クリック**

左クリック・ボタン **2** を押して項目を選択または開きます。

- **右クリック**

右クリック・ボタン **3** を押してショートカット・メニューを表示します。

- **スクロール**

点状のスクロール・バー **4** を押したままにしながら、垂直または水平方向にポインティング・スティックに圧力を加えます。文書、Web サイト、またはアプリなどをスクロールできます。

トラックパッドの使用

トラックパッドの表面全体で指の接触や動きを感知します。従来のマウスのポインティング、クリック、スクロール機能をすべてトラックパッドで行うことができます。

トラックパッドの表面が油分で汚れた場合は、まずコンピューターの電源をオフにします。柔らかく糸くずの出ない布をぬるま湯またはコンピューター用洗剤で湿らせ、トラックパッドの表面を軽くふきます。

トラックパッドは2つのゾーンに分けられます。

1 左クリック・ゾーン (基本クリック・ゾーン)

2 右クリック・ゾーン (セカンダリー・クリック・ゾーン)



トラックパッドを使用する場合は、以下の説明を参照してください。

- **ポイント**

1 本指をトラックパッドの表面でスライドさせると、それに応じてポインターが移動します。

- **左クリック**

左クリック・ゾーン **1** を押して項目を選択または開きます。またはトラックパッドの表面の任意の場所を1本の指でタップすることでも、左クリックと同様の操作になります。

- **右クリック**

右クリック・ゾーン **2** を押してショートカット・メニューを表示します。またはトラックパッドの表面の任意の場所を2本の指でタップすることでも、右クリックと同様の操作になります。

- **スクロール**

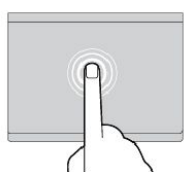
トラックパッドに2本の指を置き、垂直または水平方向に移動させます。この動作で、文書、Web サイト、またはアプリなどをスクロールできます。2本の指は少し離して置いてください。

トラックパッド・タッチ・ジェスチャーの使用

このトピックでは、タップ、ドラッグ、スクロールなどのよく使われるジェスチャーについて説明します。その他のジェスチャーについては、ThinkPad ポインティング・デバイスのヘルプ情報システムを参照してください。

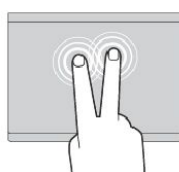
注：

- 複数の指を使用する場合は、指の間を少し離して置いてください。
- 一部のジェスチャーは、直前の操作が TrackPoint ポインティング・デバイスで行われた場合は使用できません。
- 一部のジェスチャーは、特定のアプリを使用している場合にのみ使用できます。



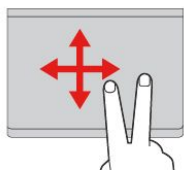
タップ

トラックパッドの任意の場所を1本の指でタップして、項目を選択または開きます。



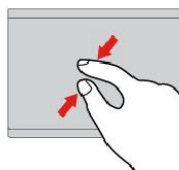
2本指でタップ

トラックパッドの任意の場所を2本の指でタップして、ショートカット・メニューを表示します。



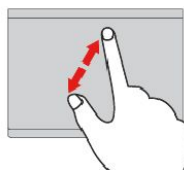
2本指でスクロール

トラックパッドに2本の指を置き、垂直または水平方向に移動させます。この動作で、文書、Web サイト、またはアプリなどをスクロールできます。



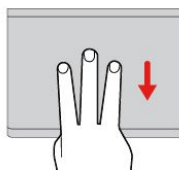
2本指でズームアウト

トラックパッドに2本の指を置き、指を近づけるように移動させ、ズームアウトします。



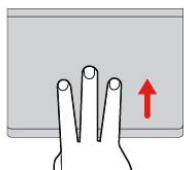
2本指でズームイン

トラックパッドに2本の指を置き、指を離すように移動させ、ズームインします。



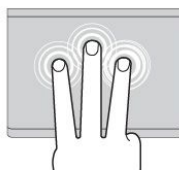
3本指で下方向にスワイプ

トラックパッドに3本の指を置き、下に動かしてデスクトップを表示します。



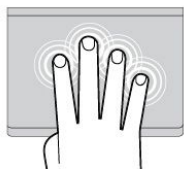
3本指で上方向にスワイプ

トラックパッドに3本の指を置き、上方向になぞってタスク・ビューを開き、開いているウィンドウをすべて表示します。



3本指でタップ

トラックパッドの任意の場所を3本の指でタップして、Cortana 個人アシスタントを開きます。



4本指でタップ

トラックパッドの任意の場所を4本の指でタップして、アクションセンターを開きます。

ThinkPad ポインティング・デバイスのカスタマイズ

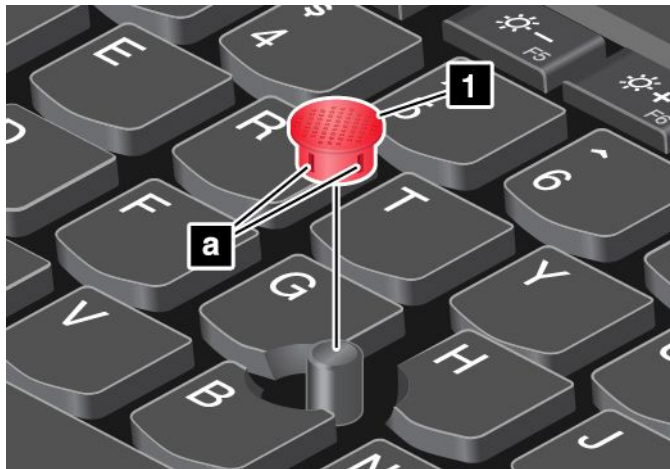
より快適に効率的にご使用いただくために、ThinkPad ポインティング・デバイスをカスタマイズできます。たとえば、TrackPoint ポインティング・デバイス、トラックパッド、または両方を有効にできます。また、タッチ・ジェスチャーを無効または有効にできます。

ThinkPad ポインティング・デバイスのカスタマイズを行うには、次のようにします。

1. 「コントロールパネル」に進みます。
2. 「ハードウェアとサウンド」 → 「マウス」をクリックします。「マウスのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
3. 「マウスのプロパティ」ウィンドウで、画面の指示に従ってカスタマイズを完了させます。

ポインティング・スティックのキャップの交換

ポインティング・スティックの先に付いているキャップ **1** は着脱式で、キャップを長期間使用したら、新しいものと交換することができます。次の図に示すような溝 **a** 付きキャップを使用していることを確認して下さい。



新しいキャップを入手するには、Lenovo にお問い合わせください。Lenovo へのお問い合わせについては、65 ページの「Lenovo スマートセンター」を参照してください。

ThinkPad Pen Pro とペン・ホルダー

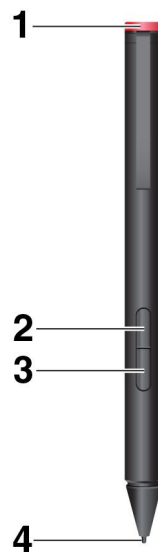
モデルによっては、コンピューターに ThinkPad Pen Pro (このセクションでは「ペン」と呼びます) およびペン・ホルダーが装備されていることがあります。ペンを使用すると、自然な方法でテキストを入力したり、図を描いたりできます。ペン・ホルダーを使用すると、コンピューターにペンをしまうことができます。

このセクションでは、ペンとペン・ホルダーの基本的な使用方法について説明します。詳しくは、ペンの資料を参照してください。

注：

- ペンは防水ではありません。水中に落とさないでください。
- ペンには圧力センサーがあります。ペン先を長時間押さないでください。ペンに衝撃や振動を与えないでください。

ペンの概要

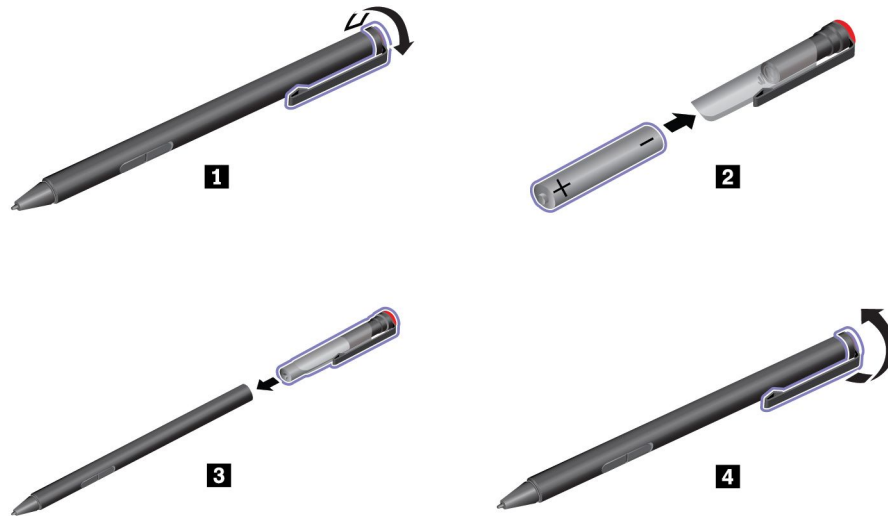


- 1 エンド・キャップ:** エンド・キャップのねじを外して、バッテリーを取り付けたり交換したりします。
- 2 右クリック・ボタン:** 右クリックするには、画面でペン先をタップして右クリック・ボタンを押すか、画面にペン先を1秒間押し当てます。
- 3 イレイザー・ボタン:** テキストまたは描画を消去するには、イレイザー・ボタンを押したまま、消去する領域の上にペン先をドラッグします。
- 4 ペン先:** クリックするには、ペン先で画面をタップします。ダブルクリックするには、2回タップします。

バッテリーを取り付けてペンの電源を入れる

モデルによっては、ペンにバッテリーが取り付けられていない場合があります。AAAA アルカリ電池を取り付けるには、以下のようにします。

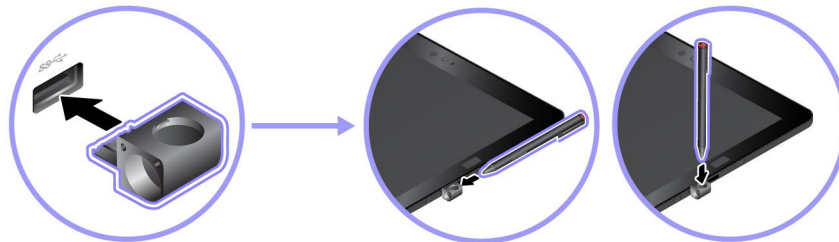
1. エンド・キャップのねじを外します。
2. AAAA アルカリ電池をバッテリー・コンパートメントに挿入します。
3. エンド・キャップのねじを取り付け直します。
4. エンド・キャップのねじを締めます。



USB 3.0 ペン・ホルダーを使用してペンをしまう

コンピューターには、USB 3.0 ペン・ホルダーが付属している場合があります。以下のように、このペン・ホルダーを使用してコンピューターにペンをしまえます。

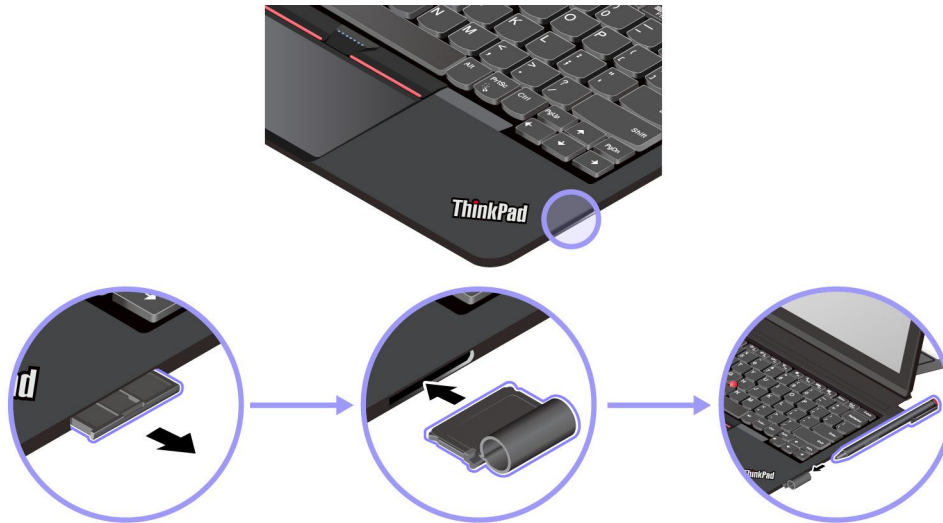
1. ペン・ホルダーをコンピューターの USB 3.0 コネクタに挿入します。
2. ペンをペン・ホルダーに垂直または水平に挿入します。



ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Pen Holder を使用してペンをしまう

コンピューターに ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Pen Holder が装備されている場合があります。以下のようにして、ペン・ホルダーを使用してペンをしまえます。

1. ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard の右側のフィルターを取り外します。
2. ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Pen Holder にペン・ホルダーを挿入します。
3. ペンをペン・ホルダーに水平に挿入します。



ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Gen 2 のペン・ホルダーを使用してペンをしまう

ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Gen 2 の右側にペン・ホルダーが取り付けられています。ペンをペン・ホルダーに水平に挿入できます。



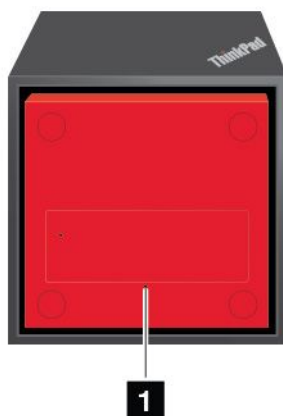
ThinkPad WiGig Dock

WiGig テクノロジーを使用すると、近接するデバイス同士がマルチギガビット速度でワイヤレス通信できます。一部のコンピューター・モデルには、WiGig 機能が組み込まれているワイヤレス LAN カードが搭載されています。このようなコンピューター・モデルは ThinkPad WiGig Dock とワイヤレスで連動するため、コンピューティング機能の幅が広がります。

ThinkPad WiGig Dock の概観

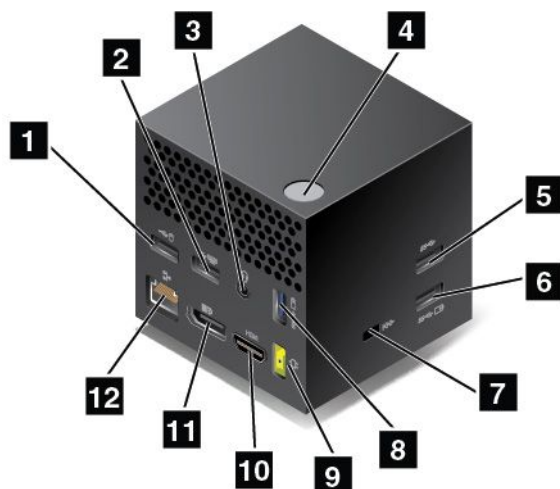


1 状況インジケータ: ThinkPad ロゴのインジケータは、ドックの状況を示します。インジケータが点灯していれば、ドックはオン (通常モード) の状態です。



1 緊急用リセット・ホール

ドックが応答を停止した場合は、数秒間電源ボタンを押したままにして、ドックをオフにします。それでもドックをオフにできない場合は、まず AC 電源アダプターを取り外します。次に、まっすぐに伸ばしたペーパー・クリップを緊急用リセット・ホールに挿入して、ドックをリセットします。



1 2 **USB 2.0 コネクタ**: USB マウスまたは USB キーボードなどの USB 2.0 と互換性があるデバイスを接続します。

3 **オーディオ・コネクタ**: 3.5 mm (0.14 インチ) 4 極プラグのヘッドホンまたはヘッドセットをオーディオ・コネクタに接続して、コンピューターからの音を聴きます。

4 **電源/接続ボタン**: ドックをオンまたはオフにします。このボタンを押して接続を確定することもできます。

5 **USB 3.0 コネクタ**: USB キーボード、USB マウス、USB ストレージ・デバイスなどの USB と互換性のあるデバイスを接続します。より高速で最適なデータ転送を実現するには、USB 3.0 コネクタに USB 3.0 デバイスを接続してください。

6 8 **Always On USB 3.0 コネクタ**: USB と互換性のあるデバイスを接続したり、コンピューターがスリープ状態または休止状態のときにモバイル・デジタル・デバイスやスマートフォンを充電したりします。

7 **セキュリティー・ロック・スロット**: ドックを盗難から守るには、このセキュリティー・ロック・スロットに対応するセキュリティー・ケーブル・ロックを購入して、ドックを頑丈で動かない物体に固定します。

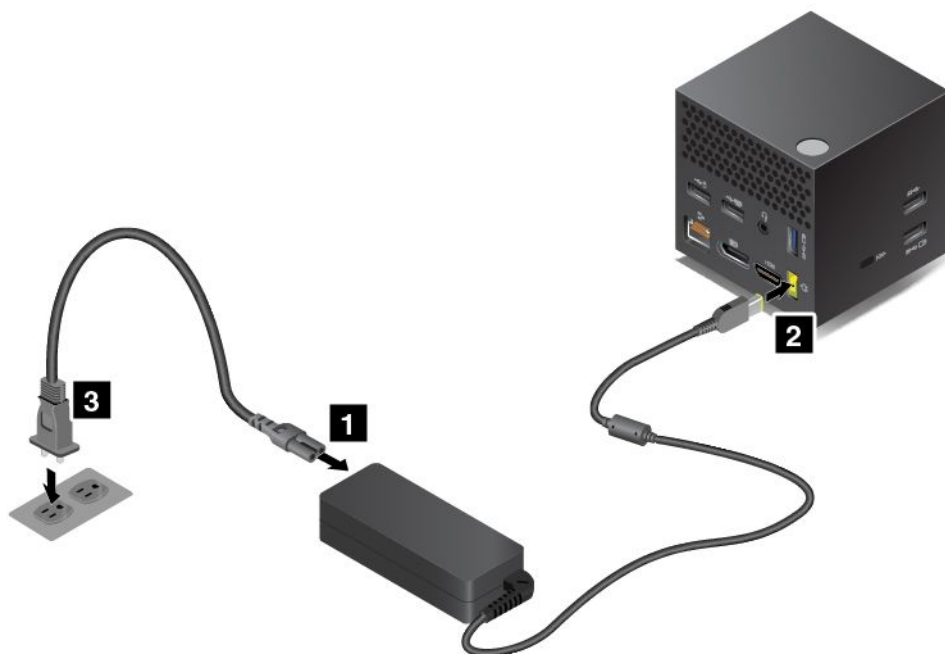
9 **AC 電源コネクタ**: AC 電源アダプターを接続します。

10 **HDMI コネクタ**: 高解像度テレビを接続します。

11 **DisplayPort コネクタ**: 高性能モニター、ダイレクト・ドライブ・モニター、または DisplayPort コネクタを使用するその他のデバイスを接続します。

12 **イーサネット・コネクタ**: ドックをイーサネット LAN に接続します。

ThinkPad WiGig Dock のセットアップ

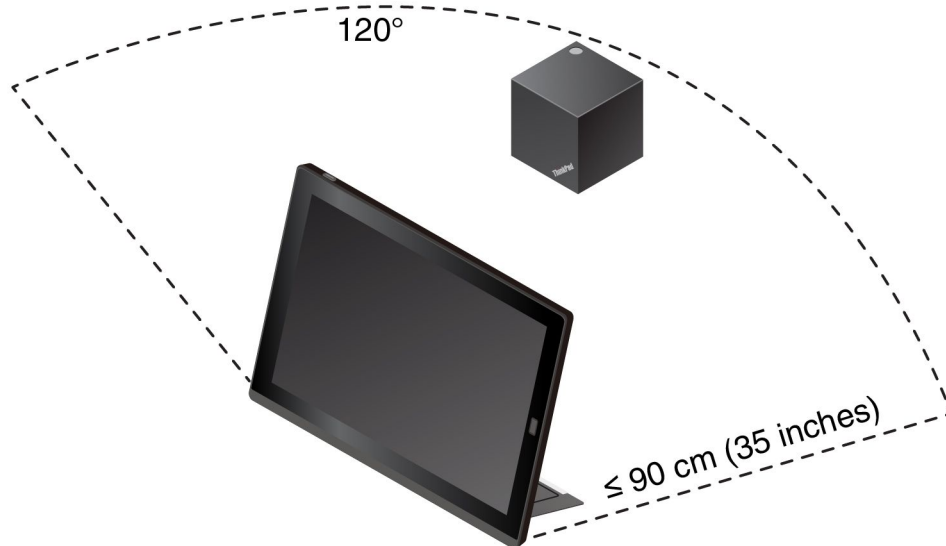


1. 電源コードを AC 電源アダプターに接続します。

2. AC 電源アダプターをドックの電源コネクタに接続します。
3. 電源コードを電源コンセントに接続します。
4. 電源ボタンを押して、ドックの電源をオンにします。
5. 外付けディスプレイを使用できる場合は、ドックの適切なコネクタ (HDMI コネクタまたは DisplayPort コネクタ) に外付けディスプレイを接続します。コンピューターを WiGig Dock に接続すると、ワイヤレス・ペアリングに関する指示が外付けディスプレイにいくつか表示されます。
6. ThinkPad WiGig Dock から 90 cm (35 インチ) 以内の場所にコンピューターを置きます。また、ドックはコンピューターの背面から 120 度以内に置く必要があります。ドックとコンピューターの間に障害物があるとはなりません。


注：WiGig ドックおよびコンピューターが推奨位置に設置されていることを確認してください。以下のような状態が確認された場合は、キックスタンドを若干調整してパフォーマンスを向上させてください。

- WiGig ドックへのワイヤレス接続が弱いことを示すメッセージが表示される。
- WiGig ドックに接続された外付けディスプレイのポインターが勝手に動く。
- コンピューターが WiGig ドックから突然切断される。



ThinkPad WiGig Dock への接続


コンピューターを ThinkPad WiGig Dock に接続するには、次の手順を実行します。

1. セットアップと準備が完了したら、コンピューターとドックの電源をオンにします。
2. タスクバーのアクションセンターアイコン  をタップします。「接続」をタップします。
3. 使用可能なデバイスのリストから、接続するドックを選択します。
4. プロンプトが表示されたら、ドックの電源/接続ボタンを押してペアリングを確定します。
5. 画面の指示に従って、接続を完了します。

最初の接続が確立されたら、コンピューターが通信圏内に入るたびにドックに自動的に接続されるように構成できます。

ThinkPad WiGig Dock からの切断

コンピューターを ThinkPad WiGig Dock から切断するには、次の手順を実行します。

1. タスクバーのアクションセンターアイコン  をタップします。「接続」をタップしてデバイス・リストを開きます。
2. ThinkPad WiGig Dock を見つけ、「切断」をタップします。
3. ドックがオフになるまで、ドックの電源ボタンを数秒間押したままにします。

ThinkPad WiGig Dock の管理

Wireless Dock Manager プログラムを使用すると、ドックを管理できます。ドックの名前を変更したり、信号強度を最適化するために無線チャンネルを変更したりできるほか、ドックの設定を管理するためのパスワードを設定できます。

ThinkPad WiGig Dock を管理するには、以下のようにします。

1. 「スタート」ボタンをタップして「スタート」メニューを開きます。
2. 「Intel」 → 「Intel Wireless Dock Manager」 をタップして Wireless Dock Manager プログラムを起動します。
3. 「ドック管理」をタップします。
4. 画面の指示に従って、必要な設定を構成します。

詳しくは、ドックに付属のマニュアルと Wireless Dock Manager プログラムのヘルプ情報システムを参照してください。

第 5 章 詳細設定

この章では、詳細な構成と機能について説明します。

デバイス・ドライバーのインストール

最新のデバイス・ドライバーを入手するには、<https://support.lenovo.com> を参照するか、Lenovo Vantage を使用してくださいお使いのコンピューターの製品名を選択して、お使いのコンピューターのデバイス・ドライバーをすべて表示します。

注意：

- Windows Update Web サイトから、デバイス・ドライバーをダウンロードしないでください。
- 公式チャンネルを使用してオペレーティング・システムを更新することをお勧めします。非公式の更新には、セキュリティ上のリスクがある場合があります。

ThinkPad Tablet Setup アプリ

ThinkPad Tablet Setup アプリでは、各種のセットアップ・パラメーターを表示および構成することができます。デフォルト構成は、通常のご使用に最適な状態に設定されています。構成の変更が正しくないと、予期しない結果が生じる場合があります。

ThinkPad Tablet Setup アプリを開く

ThinkPad Tablet Setup アプリを開くには、次のようにします。

注：処理中にスーパーバイザー・パスワードを入力する必要がある場合は、正しいパスワードを入力します。パスワード・プロンプトをスキップしても、ThinkPad Tablet Setup アプリを開くことができますが、構成を変更することはできません。

1. コンピューターを再起動します。
2. ThinkPad Tablet Setup アプリが開始するまで、「Press Enter or touch here」周辺をタップします。

ThinkPad Tablet Setup メニュー

ThinkPad Tablet Setup アプリには、以下のメニューがあります。

注：メニューは予告なしに変更される場合があります。モデルによっては、デフォルトの値が異なることがあります。

- 「Main」メニュー: コンピューターのシステム情報を表示して日付と時刻を設定します。
- 「Config」メニュー: コンピューターの構成を表示および変更します。
- 「Security」メニュー: コンピューターのスーパーバイザー・パスワードの設定およびその他のセキュリティ機能の構成を行います。
- 「Startup」メニュー: コンピューターの起動設定を変更します。
- 「Restart」メニュー: ThinkPad Tablet Setup アプリの終了およびシステムの再起動のオプションを選択します。

各メニューで、デフォルト値をタップして選択可能なオプションを表示し、目的のオプションをタップして選択します。画面の指示に従って、設定を構成します。設定を変更したら、「Restart」をタップしてから、コンピューターの再起動オプションをタップします。

UEFI BIOS の更新

Unified Extensible Firmware Interface basic input/output system (UEFI BIOS) は、コンピューターの内蔵ソフトウェアの基本層をなすシステム・プログラムの一部です。UEFI BIOS は、他のソフトウェア層からの命令を変換します。

UEFI BIOS および ThinkPad Tablet Setup アプリを更新するには、Windows 環境で実行されているフラッシュ更新アプリケーションを使用してコンピューターを起動します。

ソフトウェア、ハードウェア、またはデバイス・ドライバを追加する場合、新しい追加機能が正常に動作するように UEFI BIOS の更新を考慮する必要があります。

UEFI BIOS を更新するには、<https://support.lenovo.com> にアクセスしてください。

システム管理

このセクションは、主にネットワーク管理者を対象としています。

コンピューターは、システム管理機能によって日常の管理が容易に行えるように設計されていますので、お客様本来の業務目標に対してより多くの人材を振り分けることができます。システム管理機能によって、コンピューターの電源をオンにしたり、ハードディスク・ドライブをフォーマットしたり、ソフトウェアをインストールしたりするなど、自分のコンピューターを操作するのと同じようにクライアント・コンピューターをリモートで操作できます。

いったん ThinkPad を構成して使用可能にすれば、クライアント・システムおよびネットワーク上ですでに統合されているソフトウェアの管理機能を使用して、システムを管理できるようになります。

以下のコンテンツでは、いくつかのシステム管理機能について説明します。

Desktop Management Interface

ThinkPad の UEFI BIOS は、System Management BIOS Reference Specification (SMBIOS) V2.6.1 と呼ばれるインターフェイスをサポートします。SMBIOS はシステムのハードウェア・コンポーネントに関する情報を提供します。BIOS の役目は、BIOS 自体の情報とシステム・ボード上の装置に関する情報についてデータベースを提供することです。この仕様書には、BIOS 情報にアクセスするための規格が記載されています。

Asset ID EEPROM

Asset ID 電氣的消去可能プログラム式読み取り専用メモリー (EEPROM) には、システムの構成や主要コンポーネントのシリアル番号などの情報が含まれています。また、ネットワークのエンド・ユーザーに関する情報を記録できる空のフィールドが複数あります。

Preboot eXecution Environment

Preboot eXecution Environment (PXE) によって、サーバーから起動する機能が備わり、コンピューターの管理を効率的に行うことができます。たとえば、適切な LAN カードを使用すると、ご使用のコンピューターを PXE サーバーから起動できます。

注：ご使用のコンピューターではリモート初期プログラム・ロード (RIPL または RPL) 機能は使用できません。

第6章 ユーザー補助

Lenovo は、障害をお持ちのユーザーが情報やテクノロジーに容易にアクセスできるようにサポートします。

Windows オペレーティング・システムでご利用いただけるユーザー補助ツールもありますが、サード・パーティから購入できるその他のツールもあります。

このセクションでは、ご利用いただけるユーザー補助ツールの概要を説明します。ユーザー補助ツールの使用方法については詳しくは、Windows ヘルプ情報を参照してください。25 ページの「Windows オペレーティング・システムのヘルプについて」を参照してください。

画面上の通知

画面上の通知は、聴覚障害のあるユーザーがコンピューターの状況を認識するのに役立ちます。画面上の通知は、音声をタブレットで行われている活動を示す視覚的合図またはテキストのキャプションに置き換えます。これにより、音声なしでもシステム・アラートに気づくことができます。たとえば、オブジェクトを1つ選択すると、そのオブジェクトが強調表示されます。

画面上の通知を使用するには、「コントロールパネル」を開きます。「コントロールパネル」へのアクセス方法については、24 ページの「コンピューターの設定へのアクセス」を参照してください。次に、「コンピューターの簡単操作」→「コンピューターの簡単操作センター」をタップし、次に「サウンドの代わりにテキストまたは画像を使用します」をタップします。

オーディオ通知

オーディオ通知は、視覚障害または弱視のユーザーがコンピューターの状況を認識するのに役立ちます。

オーディオ通知を使用するには、「コントロールパネル」を開きます。「コントロールパネル」へのアクセス方法については、24 ページの「コンピューターの設定へのアクセス」を参照してください。次に「コンピューターの簡単操作」→「コンピューターの簡単操作センター」→「コンピューターを画面なしで使用します」の順にタップし、「オーディオの説明を有効にします」を選択します。

ナレーター

ナレーターは、画面上のテキストを音声で読み上げて、エラー・メッセージなどのイベントを説明する画面リーダーです。

「ナレーター」を開くには、検索ボックスに「ナレーター」と入力します。

画面リーダー・テクノロジー

画面リーダー・テクノロジーは、ソフトウェア・プログラム・インターフェース、ヘルプ情報システム、および各種のオンライン・ドキュメントを主な対象としています。画面リーダーについては詳しくは、次を参照してください。

- 画面リーダーで PDF ファイルを使用する場合:
<https://www.adobe.com/accessibility.html?promoid=DJGVE>
- JAWS スクリーン・リーダーの使用
<https://www.freedomscientific.com/Products/Blindness/JAWS>
- NVDA スクリーン・リーダーの使用
<https://www.nvaccess.org/>

音声認識

「音声認識」を使用すると、音声でコンピューターを制御できます。

ユーザーの音声のみを使用すると、アプリの起動、メニューの展開、画面上のボタンおよび他のオブジェクトのタップ、テキストのドキュメントへの書き取り、電子メールの作成および送信などを実行できます。

音声認識を開くには、検索ボックスに「音声認識」と入力します。

カスタマイズ可能なテキスト・サイズ

好みに応じて、デスクトップのすべてのサイズを変更するのではなく、テキスト・サイズのみを変更することができます。

テキスト・サイズを変更するには、「コントロールパネル」を開きます。「コントロールパネル」へのアクセス方法については、24 ページの「コンピューターの設定へのアクセス」を参照してください。次に「デスクトップのカスタマイズ」→「ディスプレイ」の順にタップし、「テキスト・サイズのみを変更する」を開いて、必要なテキスト・サイズを設定します。

拡大鏡

コンピューターには Microsoft 拡大鏡が搭載されており、視覚障害のあるユーザーにとって便利です。拡大鏡は、単語や画像がよく見えるように、画面の一部または全体を拡大できる便利なユーティリティーです。拡大鏡は「コンピューターの簡単操作センター」の一部です。

拡大鏡を開くには、検索ボックスに「拡大鏡」と入力します。

ズーム

ズーム機能を使用して、テキスト、画像、マップまたは他のオブジェクトのサイズを拡大または縮小できます。

- ズームイン: タッチ・スクリーン上で2本の指をひろげて、テキスト、画像、マップ、または他のオブジェクトを拡大します。
- ズームアウト: タッチ・スクリーン上で2本の指を近づけて、テキスト、画像、マップ、または他のオブジェクトを縮小します。

調整可能な画面の解像度

コンピューターの画面の解像度を調整することにより、ドキュメントを読みやすくすることができます。画面の解像度を調整するには、デスクトップ上の任意の場所をタップしたままにし、「画面の解像度」または「ディスプレイの設定」をタップして、画面の指示に従って設定を調整します。

注：解像度の設定が低すぎると、項目の一部が画面に収まらない場合があります。

アクセス可能な形式の資料

Lenovo は、適切にタグ付けされた PDF ファイルやハイパー・テキスト・マークアップ言語 (HTML) ファイルなど、アクセス可能な形式の電子資料を用意しています。Lenovo の電子資料は、視覚障害者がスクリーン・リーダーを使用して確実に読めるようにするために開発されています。文書の各画像には、視覚障害のあるユーザーが画面リーダーを使用する際に画像について理解できるように、画像を説明する十分な代替テキストが含まれています。

スクリーン キーボード

スクリーン キーボードでは、標準キーをすべて備えた仮想キーボードが表示されます。

スクリーン キーボードを開くには、検索ボックスに「スクリーン キーボード」と入力します。

業界標準のコネクター

ご使用のコンピューターには、必要に応じて外付けデバイスを接続できる業界標準のコネクターが装備されています。

個人設定キーボード

コンピューターを Thin Keyboard に接続する場合、以下のようにしてキーボードを使いやすくなります。

- 次のようにして、キーボードの設定を調整します。
 1. 「コントロールパネル」に進みます。「コントロール・パネル」へのアクセス方法については、24ページの「コンピューターの設定へのアクセス」を参照してください。
 2. 「コンピューターの簡単操作」 → 「コンピューターの簡単操作センター」 → 「キーボードを使いやすくします」の順にタップします。
- 次のようにして、Fn キーとファンクション・キーの設定を変更します。
 1. 「コントロールパネル」に進みます。「コントロールパネル」へのアクセス方法については、24ページの「コンピューターの設定へのアクセス」を参照してください。コントロールパネルの表示をカテゴリから大きいアイコンまたは小さいアイコンに変更します。
 2. 「キーボード」をタップします。「キーボードのプロパティ」ウィンドウで、「Fn キーおよびファンクション・キー」タブをタップします。
 3. 使いたいオプションを選択します。

第 7 章 問題判別

ご使用のコンピューターに問題が発生した場合、ここで解決法を検索します。

よくある質問と答え

ここで説明する問題と解決法は、目安として考えてください。確定的な問題解決手法ではありません。問題が解決しない場合は、Lenovo のサポートを受けることができます。詳しくは、65 ページの「Lenovo スマートセンター」を参照してください。

注意：問題が生じた場合は、即座に使用を中止してください。操作を続けると、データの損失や破損に至ることがあります。

インターネットの問題

ワイヤレス WAN 接続またはモバイル・ブロードバンド接続が確立されない場合。

次のことを確認します。

- コンピューターが機内モードになっていない。
- ナノ SIM カードが有効であり、モバイル・ネットワーク (3G または 4G) の使用中に動作可能である。
- ネットワークのサービス範囲内に位置しており、信号強度に問題はない。
- USB 3.0 デバイスがコンピューターに接続されている場合、ワイヤレス WAN 接続に影響を及ぼす場合があります。この問題を解決するには、コンピューターから USB 3.0 デバイスを取り外します。

バッテリーの問題

コンピューターが充電されない場合。

AC 電源アダプターが正しく接続されていることを確認してください。接続は正常であるのにバッテリーが充電されない場合は、Lenovo に連絡してバッテリーを交換してください。

システムの問題

電源がオンにならない場合。

コンピューターを AC 電源コンセントに接続し、問題の原因がバッテリーの消耗かどうかを確認します。

問題が解決しない場合は、とがったものやまっすぐに伸ばしたペーパー・クリップを緊急用リセット・ホールに挿入します。緊急用リセット・ホールの位置を確認するには、3 ページの「コネクタおよびインジケーター」を参照してください。コンピューターの電源をリセットした後で、再びオンにしてみます。

電源ボタンを押し続けても、コンピューターの電源がオフにならない場合。

電源ボタンを 10 秒間以上押し続けます。それでもコンピューターをオフにできない場合は、針、またはまっすぐに伸ばしたペーパー・クリップを緊急用リセット・ホールに挿入して、コンピューターをリセットします。緊急用リセット・ホールの位置を確認するには、3 ページの「コネクタおよびインジケーター」を参照してください。同じ問題が発生する場合は、コンピューターを工場出荷時の状態にリセットします。63 ページの「コンピューターのリセット」を参照してください。

オーディオの問題

音質が悪い、またはサウンド出力が聞こえない場合。

次のことを確認します。

- スピーカーにカバーを付けていないこと。
- スピーカーの消音機能が無効になっていること。
- ヘッドセットを使用している場合は、プラグを抜き、再び接続します。
- 音量が最も低いレベルになっていないこと。

曲、ビデオ、またはその他のメディア・ファイルが再生されない場合。

メディア・ファイルが破損していないことを確認してください。

外付けデバイスの接続の問題

外付けモニターが検出されない場合。

デスクトップ上でタップしたまま(右クリック)にしてから、「画面の解像度/ディスプレイの設定」→「検出」をタップします。

Bluetooth デバイスが見つからない場合。

次のことを確認します。

- コンピューターの Bluetooth がオンになっていること。
- Bluetooth 機能が、接続先のデバイスでアクティブに設定されていること。
- コンピューターと Bluetooth デバイスが、Bluetooth 信号の最大通信範囲 (10 m、32.8 フィート) 内に配置されていること。

画面の問題

マルチタッチ・スクリーンの反応が遅い、または不適切な場合。

1. きれいな乾いた手で画面にタッチするようにしてください。
2. コンピューターを再起動し、再試行します。

コンピューターが動作中に画面がブランクになる場合。

次のようにして、液晶ディスプレイ (LCD) 電源オフ・タイマーやブランク・タイマーなどのシステム・タイマーを使用不可に設定します。

1. 「コントロールパネル」に進みます。「コントロールパネル」へのアクセス方法については、24 ページの「コンピューターの設定へのアクセス」を参照してください。
2. 「システムとセキュリティ」→「電源オプション」→「バランス」をタップします。
3. 画面上の指示に従います。

電源オン後、ブランクの画面に白いポインターが表示される場合。

1. コンピューターの電源をオフにしてから、再度オンにします。
2. それでも画面にポインターしか表示されない場合は、リカバリー方法を使用して、システムを工場出荷時の状態に復元してください。

電源オン時にコンピューターの画面がブランクになる場合。

スクリーン・セーバーまたは省電力機能が有効になっている場合があります。以下のいずれかを実行してください。

- コンピューターの画面をタップしてスクリーン・セーバーを終了させる。
- 電源ボタンを押してスリープ状態から通常の動作状態に戻す。

エラー・メッセージ

画面に以下のエラー・メッセージが表示された場合は、対応する解決法を実行します。

- **メッセージ: 0177: SVP データが正しくありません。POST タスクを停止します。**
解決法: EEPROM のスーパーバイザー・パスワードのチェックサムが正しくありません。システム・ボードの交換が必要です。コンピューターの修理を依頼してください。
- **メッセージ: 0183: EFI 変数のセキュリティ設定に不正な CRC があります。「ThinkPad Setup」で設定を再構成してください。**
解決法: EFI 変数のセキュリティ設定のチェックサムが正しくありません。ThinkPad Setup でセキュリティ設定を確認してください。F10 キーを押してから Enter キーを押し、システムを再起動します。それでも問題が解決しない場合は、コンピューターの修理を依頼してください。
- **メッセージ: 0187: EAIA データ・アクセス・エラー**
解決法: EEPROM に対するアクセスに失敗しました。コンピューターの修理を依頼してください。
- **メッセージ: 0188: RFID 構成情報域が無効**
解決法: EEPROM チェックサムが正しくありません(ブロック #0 および 1)。システム・ボードを交換して、ボックス・シリアル番号を再インストールする必要があります。コンピューターの修理を依頼してください。
- **メッセージ: 0189: RFID 構成情報域が無効**
解決法: EEPROM チェックサムが正しくありません(ブロック #4 および 5)。システム・ボードを交換して、UUID を再インストールする必要があります。コンピューターの修理を依頼してください。
- **メッセージ: 0190: 重大なバッテリー残量低下エラー**
解決法: バッテリー残量がほとんどなくなったため、ThinkPad の電源がオフになりました。AC 電源アダプターを ThinkPad に接続し、バッテリーを充電します。
- **メッセージ: 0191: システム・セキュリティー - 無効なりモート変更が要求されました**
解決法: システム構成の変更に失敗しました。再度変更を行ってください。この問題を解決するには、「ThinkPad Setup」で設定を再構成します。
- **メッセージ: 0199: システム・セキュリティー - セキュリティー・パスワードの再試行の回数が限度を超えています。**
解決法: スーパーバイザー・パスワードの入力を 3 回を超えて間違えると、このメッセージが表示されます。スーパーバイザー・パスワードを確認して、もう一度試してください。この問題を解決するには、「ThinkPad Setup」で設定を再構成します。
- **メッセージ: 0270: リアルタイム・クロック・エラー。**
解決法: システム・リアルタイム・クロックが機能していません。コンピューターの修理を依頼してください。
- **メッセージ: 0271: 日時設定を確認してください**
解決法: ThinkPad に日付と時刻が設定されていません。ThinkPad Setup で日付と時刻を設定します。
- **メッセージ: 1802: 無許可のネットワーク・カードが接続されました。電源をオフにして取り外してください。**
解決法: ご使用のコンピューターは、ワイヤレス・ネットワーク・カードをサポートしていません。取り外してください。
- **メッセージ: 1820: 複数の外付けの指紋センサーが接続されています。**
解決法: 電源をオフにして、メイン・オペレーティング・システムで設定するもの以外の指紋センサーを取り外します。
- **メッセージ: 2101: SSD1 (M.2) での検出エラー**

解決法: M.2 ソリッド・ステート・ドライブ・デバイスが作動していません。M.2 ソリッド・ステート・ドライブ・デバイスの修理を依頼してください。

- **メッセージ:** 2111: SSD1 (M.2) の読み取りエラー

解決法: M.2 ソリッド・ステート・ドライブ・デバイスが作動していません。M.2 ソリッド・ステート・ドライブ・デバイスの修理を依頼してください。

- **メッセージ:** 2200: マシン・タイプとシリアル番号が無効です。

解決法: マシン・タイプとシリアル番号が無効です。コンピューターの修理を依頼してください。

- **メッセージ:** 2201: マシン UUID が無効です。

解決法: マシン UUID が無効です。コンピューターの修理を依頼してください。

- **メッセージ:** ファン・エラー。

解決法: 冷却用ファンが故障しています。すぐに ThinkPad をシャットダウンして、コンピューターの修理を依頼してください。

- **メッセージ:** 温度センサー・エラー。

解決法: 温度センサーに問題があります。すぐに ThinkPad をシャットダウンして、コンピューターの修理を依頼してください。

- **メッセージ:** エラー: 不揮発性システム UEFI 可変ストレージがほぼいっぱいです。

注: このエラーは、POST 後のストレージ領域が不十分なため、オペレーティング・システムまたはアプリケーションが不揮発性システム UEFI 可変ストレージでデータの作成、変更、または削除ができないことを示しています。不揮発性システム UEFI 可変ストレージは、UEFI BIOS および、オペレーティング・システムまたはアプリケーションで使用されます。このエラーは、オペレーティング・システムまたはアプリケーションが可変ストレージに多量のデータを保存するときに発生します。BIOS セットアップの設定、チップセットまたはプラットフォーム構成データなど POST に必要なすべてのデータは、別の UEFI 可変ストレージに保存されます。

解決法: エラー・メッセージが表示されたら、ThinkPad Setup を開始します。ダイアログでストレージをクリーンアップするかどうかを確認されます。「Yes」を選択した場合、Unified Extensible Firmware Interface 規格によって定義されたグローバル変数を除き、オペレーティング・システムまたはアプリケーションで作成されたデータはすべて削除されます。「No」を選択した場合、すべてのデータは保持されますが、オペレーティング・システムまたはアプリケーションはそのストレージでデータの作成、変更、または削除ができません。

サービス・センターでこのエラーが発生した場合は、Lenovo 認定サービス担当者は、前述の解決法を使用して不揮発性システム UEFI 可変ストレージをクリーンアップします。

Lenovo Vantage

Lenovo Vantage を使用して、タブレットの問題をトラブルシューティングし、解決します。このアプリは、最大限のシステム・パフォーマンスを実現するためのヒントに加えて、診断テスト、システム情報収集、セキュリティー状況、およびサポート情報を兼ね備えています。

Lenovo Vantage へのアクセス方法については、17 ページの「Lenovo アプリの検出」を参照してください。

追加情報については、Lenovo Vantage のヘルプ・システムを参照してください。

Windows 回復アプリ

Windows 回復アプリを使用して、ご使用のコンピューターのリセットや高度な起動オプションの使用ができます。


リカバリー USB ドライブはできるだけ早く作成することをお勧めします。リカバリー USB ドライブはバックアップとして保存するか、または Windows 回復アプリと交換してください。詳しくは、63 ページの「リカバリー USB ドライブの作成および使用」を参照してください。

コンピューターのリセット

コンピューターの調子がよくない場合、コンピューターのリセットを検討する場合があります。リセット処理では、ファイルを保存するか削除するかを選択して Windows オペレーティング・システムを再インストールできます。

コンピューターを最新の情報に更新するには、次のようにします。

注：オペレーティング・システムのグラフィカル・ユーザー・インターフェース (GUI) 項目は予告なしに変更される場合があります。


1. 「スタート」メニュー  を開きます。「設定」 → 「更新とセキュリティ」 → 「回復」をクリックします。
2. 「この PC を初期状態に戻す」セクションで、「開始する」をタップします。
3. 画面の指示に従って、コンピューターを更新します。

PC の起動オプションの使用

PC の起動オプションを使用すると、コンピューターのファームウェア設定の変更、Windows オペレーティング・システムの起動設定の変更、外部デバイスからのコンピューターの起動、システム・イメージからの Windows オペレーティング・システムの復元を行うことができます。

PC の起動オプションを使用するには、次のようにします。

注：オペレーティング・システムの GUI 項目は予告なしに変更される場合があります。

1. 「スタート」メニュー  を開きます。「設定」 → 「更新とセキュリティ」 → 「回復」をクリックします。
2. 「PC の起動をカスタマイズする」セクションで、「今すぐ再起動する」 → 「トラブルシューティング」 → 「詳細オプション」の順にタップします。
3. 目的の起動オプションを選択し、画面の指示に従います。

Windows 10 オペレーティング・システムが起動しない場合のオペレーティング・システムの復元

コンピューターの Windows 回復アプリは、Windows 10 オペレーティング・システムから独立して稼働させることができます。このため、Windows 10 オペレーティング・システムが起動しない場合でも、オペレーティング・システムをリカバリーまたは修復できます。

2 回連続してブートに失敗した場合、Windows 回復環境は自動的に開始されます。画面に表示される指示に従って、修復およびリカバリーのオプションを選択します。

注：リカバリー処理中は、コンピューターが AC 電源に接続されていることを確認します。

リカバリー USB ドライブの作成および使用

Windows 回復アプリのバックアップとして、リカバリー USB ドライブを作成できます。リカバリー USB ドライブを使用すると、初期インストールされている Windows の回復アプリに損傷があっても、問題のトラブルシューティングと修正を行うことができます。

リカバリー USB ドライブの作成

リカバリー USB ドライブの作成に使用するドライブは、16 GB 以上のストレージが必要です。実際に必要な USB の容量は、リカバリー・イメージのサイズによって異なります。

注意：作成処理で USB ドライブに保存されていたデータはすべて削除されます。データ損失を防ぐためには、保存しておきたいすべてのデータのバックアップ・コピーを作成してください。

新しいリカバリー USB ドライブを作成するには、次のようにします。

1. コンピューターが AC 電源に接続されていることを確認します。
2. 適切な USB ドライブ (ストレージが 16 GB 以上) を接続します。
3. タスクバーの検索ボックスに「recovery」と入力します。次に、「回復ドライブの作成」をタップします。
4. 「ユーザー アカウント制御」ウィンドウで「はい」をタップすると、回復メディア作成ツール・アプリを起動できます。
5. 「回復ドライブ」ウィンドウで、画面の指示に従ってリカバリー USB ドライブを作成します。

リカバリー USB ドライブの使用

コンピューターを起動できない場合は、59 ページの「よくある質問と答え」を参照してください。それでもコンピューターを起動できない場合は、リカバリー USB ドライブを使用してコンピューターをリカバリーします。

リカバリー USB ドライブを使用するには、以下のようにします。

1. コンピューターが AC 電源に接続されていることを確認します。
2. コンピューターにリカバリー USB ドライブを接続します。
3. ThinkPad Tablet Setup アプリを開きます。53 ページの「ThinkPad Tablet Setup アプリ」を参照してください。
4. 「Startup」をタップします。「Boot」サブメニューで、回復ドライブを起動デバイスとして選択した最初の場所にドラッグします。
5. 構成変更を保存し、コンピューターを再起動します。
6. 状況に応じて、対応するリカバリー・ソリューションを選択します。画面の指示に従って、処理を完了します。

Lenovo ファクトリー・リカバリー USB キー

Lenovo ファクトリー・リカバリー USB キーを使用すると、工場出荷時の状態にコンピューターをリセットできます。

Lenovo ファクトリー・リカバリー USB キーを入手するには、Lenovo スマートセンターまでご連絡ください。なお、出荷手数料と取扱手数料を請求させていただきますので、ご了承ください。Lenovo スマートセンターへのお問い合わせについて詳しくは、65 ページの「Lenovo スマートセンター」を参照してください。

注：Lenovo ファクトリー・リカバリー USB キーは、特定のオペレーティング・システムをサポートしない場合があります。詳しくは、Lenovo スマートセンターにお問い合わせください。

Lenovo ファクトリー・リカバリー USB キーを使用するには、以下のようにします。

1. コンピューターが AC 電源に接続されていることを確認します。
2. コンピューターの電源をオフにして約 5 秒待ってから、Lenovo ファクトリー・リカバリー USB キーをコンピューターに接続します。

3. ThinkPad Tablet Setup アプリを開きます。53 ページの「ThinkPad Tablet Setup アプリ」を参照してください。
4. 「Startup」をタップします。「Boot」サブメニューで、「USB CD/DVD」または「USB HDD」を上部にドラッグして最初の起動デバイスにします。
5. 「Save」をタップしてから「Yes」をタップして、構成を保存します。
6. 「Restart」をタップし、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。コンピューターが再起動すると、回復アプリが自動的に起動します。
7. 画面の指示に従って、コンピューターを工場出荷時の状態にリセットします。

Lenovo サポート Web サイト

テクニカル・サポート情報は、Lenovo サポート Web サイト <https://support.lenovo.com> で入手できます。

この Web サイトには、最新のサポート情報が掲載されます。

- ドライバーとソフトウェア
- 診断解決法
- 製品 & サポートの保証
- マニュアル
- Lenovo ユーザー・フォーラム

Lenovo スマートセンター

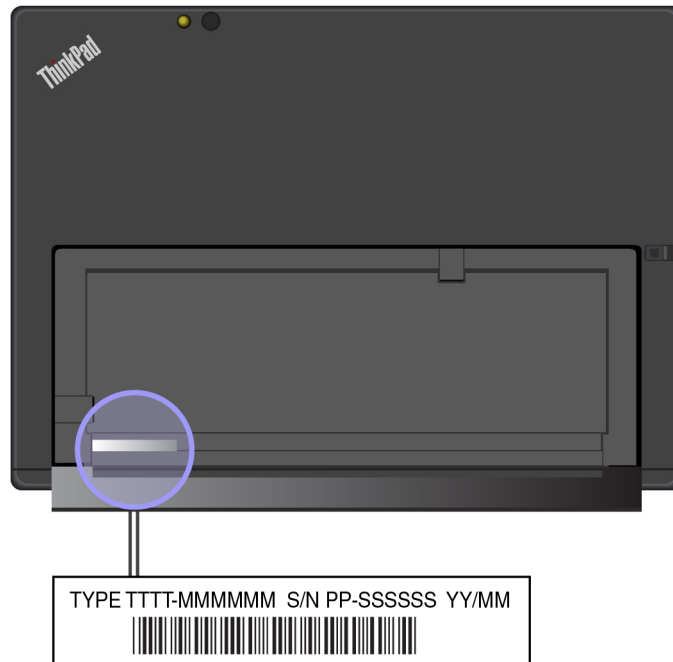
コンピューターに関する問題の多くは、エラー・メッセージ・ソリューションを参照したり、診断アプリを実行したり、Lenovo Web サイトを参照することによって解決できます。ご自身でトラブルシューティングを行ってもコンピューターの問題が解決しない場合は、Lenovo スマートセンターにお問い合わせください。

可能な限り、コンピューターの側で電話をおかけください。

Lenovo に連絡する前に

迅速なサービスを受けるため、Lenovo に連絡する前に以下の準備をします。

- お客様登録
ご使用のコンピューターを Lenovo にご登録いただくと、迅速なサポートを受けることができます。詳しくは、17 ページの「お客様登録」を参照してください。
- システム更新のインストール
最新のドライバーまたはソフトウェアをインストールすると、問題が解決する場合があります。最新のドライバーまたはソフトウェアをダウンロードするには、<https://support.lenovo.com> にアクセスしてください。
- 購入を証明する書類の確認
- マシン・タイプとシリアル番号の記録



- 問題の詳細記録

- 発生している問題。連続的に起こっているのか、それとも断続的に起こるのか。
- エラー・メッセージ、またそのエラー・コード (表示されている場合)。
- 使用しているオペレーティング・システムとバージョン。
- 問題発生時に実行していたソフトウェア・プログラム。
- 問題を再現できるか。再現できた場合は、その方法。

Lenovo Support の電話番号

お住まいの国または地域の Lenovo Support の電話番号を確認するには、以下のようにします。

- コンピューターに同梱されている「安全上の注意と保証およびセットアップについての手引き」を参照します。
- <https://pcsupport.lenovo.com/supportphonenumber> にアクセスします。

お住まいの国または地域の電話番号が記載されていない場合は、Lenovo 販売店または Lenovo の営業担当員にお問い合わせください。

保証期間中に受けられるサービス

- 問題判別 - 経験豊富な担当員が、コンピューターのハードウェアに問題があるかどうかの判断と、問題を修正するために必要な処置について援助します。
- Lenovo ハードウェア修理 - 保証期間中の Lenovo ハードウェアで問題が起こった場合は、経験豊富な担当員による適切なレベルのサービスを受けることができます。
- 技術変更管理 - 場合によっては、製品の販売後に製品の変更が必要になることがあります。その場合は、Lenovo または販売店 (Lenovo が許可した場合) は、お客様のハードウェアに適用される技術変更 (EC) を入手できるようにします。

ご使用の Lenovo ハードウェア製品に適用される Lenovo 保証規定は、製品に同梱の「安全上の注意と保証およびセットアップについての手引き」の「保証情報」をお読みください。

保証条件の対象ではないサービス

- Lenovo 製または Lenovo 用以外のパーツや、保証のないパーツの交換および使用
- ソフトウェアの問題の原因の特定
- インストールまたはアップグレード時における UEFI BIOS の構成
- デバイス・ドライバの変更、修正、またはアップグレード
- ネットワーク・オペレーティング・システム (NOS) のインストールと保守
- アプリのインストールと保守

有償サービスの利用

保証期間中、および保証期間終了後も、以下のような追加サービスを購入できます。

- Lenovo および非 Lenovo ハードウェア、オペレーティング・システム、およびアプリのサポート
- ネットワークのセットアップと構成のサービス
- アップグレードまたは拡張ハードウェア修理サービス、およびカスタム・インストール・サービス

注：サービスは国または地域によって異なる場合があります。

追加サービスについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください。

<https://www.lenovo.com/accessories>

付録 A 規制情報

この付録には、規制情報を記載します。最新の適合情報は、<https://www.lenovo.com/compliance> で入手できます。

認証に関する情報

以下の表には、マシン・タイプ (ある場合)、製品名、およびコンプライアンス ID に関する情報が記載されています。

製品名	コンプライアンス ID	マシン・タイプ
ThinkPad X1 Tablet	TP00082A	20GG および 20GH
ThinkPad X1 Tablet Gen 2	TP00082A	20JB および 20JC
ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard	TP00082K1	N/A
ThinkPad X1 Tablet Thin Keyboard Gen 2	TP00082K3	N/A
ThinkPad X1 Tablet Productivity Module	TP00082C1	N/A
ThinkPad X1 Tablet Presenter Module	TP00082C2	N/A

Windows オペレーティング・システムのラベル

お住いの地域、コンピューターの製造日、および初期インストールされている Windows 10 のバージョンによっては、コンピューターのカバーに純正 Microsoft ラベルが貼付されている場合があります。さまざまな種類の純正 Microsoft ラベルの図については、<https://www.microsoft.com/en-us/howtotell/Hardware.aspx> を参照してください。

- 中華人民共和国では、Windows 10 のどのバージョンが初期インストールされているコンピューターでも、純正 Microsoft ラベルが必要です。
- そのほかの国や地域では、純正 Microsoft ラベルは、Windows 10 Pro のライセンスを受けたコンピューター・モデルにのみ必要です。

純正 Microsoft ラベルがない場合、初期インストールされている Windows バージョンが純正ではないとは限りません。初期インストールされている Windows 製品が純正であるかどうかについては、<https://www.microsoft.com/en-us/howtotell/default.aspx> で Microsoft から提供される情報を参照してください。

製品 ID は製品のファームウェアに記録されています。Windows 10 製品がインストールされている場合はいつでも、インストール・プログラムが製品のファームウェアにある製品 ID が有効であり一致していることを確認してから、アクティベーションを完了します。

場合によっては、より古い Windows バージョンが Windows 10 Pro ライセンスのダウングレード権の条件に従って初期インストールされていることがあります。

ワイヤレスに関する情報

ワイヤレス・インターオペラビリティ

ワイヤレス LAN カードは、DSSS (Direct Sequence Spread Spectrum) 無線テクノロジー、CCK (Complementary Code Keying) 無線テクノロジー、OFDM (Orthogonal Frequency Division Multiplexing) 無線テクノロジーに基づいたワイヤレス LAN 製品と共通の操作で使用でき、以下に準拠しています。

- 米国電気電子学会 (IEEE) によって定義、承認された 802.11b/g、802.11a/b/g、802.11n、または 802.11ac ワイヤレス LAN に関する規格。
- Wi-Fi Alliance® によって定義された Wireless Fidelity (Wi-Fi) 認証。

Bluetooth カードは Windows 10 に同梱された Bluetooth プロファイルをサポートします。一部のコンピューター・モデルには、Bluetooth Special Interest Group SIG の定義による Bluetooth Specification バージョン 4.2 に準拠した Bluetooth カードが装備されています。ただし、Windows オペレーティング・システムのサポートは Bluetooth Specification バージョン 4.1 のみに制限される場合があります。

使用環境および快適に使用するために

このタブレットに内蔵されているワイヤレス・カードは、無線周波数 (RF) に関する安全基準や勧告などのガイドラインに従って動作します。従って、Lenovo は、この製品を消費者が使用しても安全であると考えます。これらの基準および勧告は、世界各国の科学者団体の合意や広範な研究文献を継続的に検討、調査している科学者のパネルや委員会の審議の結果を反映しています。

タブレットの比吸収率 (SAR) に関連した詳細情報を取得するには、*ThinkPad* の内蔵無線アダプターを日本国内でご使用になる際の注意を参照してください。*ThinkPad* の内蔵無線アダプターを日本国内でご使用になる際の注意の場所を確認するには、71 ページの「無線の規制情報」を参照してください。

状況や環境によって、建物の所有者や組織の代表責任者がワイヤレス・デバイスの使用を制限することがあります。たとえば、次のような場合や場所です：

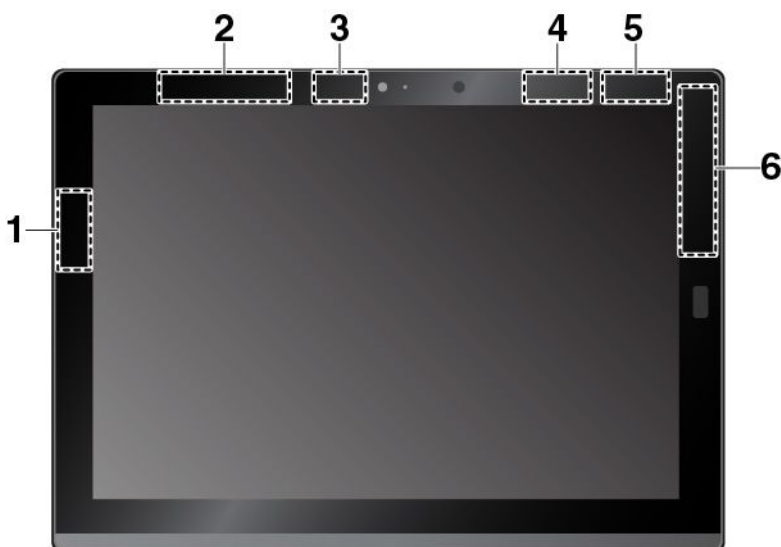
- 飛行機の搭乗中、病院内、あるいはガソリンスタンド、(電気式起爆装置のある) 爆破場所、医療用インプラント、またはペースメーカーなどの装着式医療用電子機器の近辺。
- 他の装置や機能に対して有害と認識または確認されている妨害を 起こす危険性がある場合。

特定のエリアで (たとえば空港や病院など) ワイヤレス・デバイスの使用が許可されているかどうかはわからない場合は、タブレットの電源を入れる前に、ワイヤレス・デバイスを使用してもよいかどうかをお尋ねください。

UltraConnect ワイヤレス・アンテナの位置

ThinkPad X1 Tablet には、高感度で速度低下の少ないワイヤレス通信の確立を可能にする UltraConnect™ ワイヤレス・アンテナ・システムが内蔵されています。

次の図は、各内蔵ワイヤレス・アンテナの位置を示しています。



- 1 ワイヤレス LAN アンテナ (メイン)
- 2 ワイヤレス WAN アンテナ (補助) *
- 3 ワイヤレス LAN アンテナ (補助)
- 4 WiGig アンテナ *
- 5 NFC アンテナ * (ThinkPad X1 Tablet 用)
- 6 ワイヤレス WAN アンテナ (メイン) *

注：アスタリスク (*) がついている品目は、一部のモデルで使用できます。

無線の規制情報

ワイヤレス通信機能を搭載したタブレット・モデルは、その無線使用を認可された国/地域の無線周波数と安全規格に適合しています。

ブラジルの無線規制情報

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

This equipment is a secondary type device, that is, it is not protected against harmful interference, even if the interference is caused by a device of the same type, and it also cannot cause any interference to primary type devices.

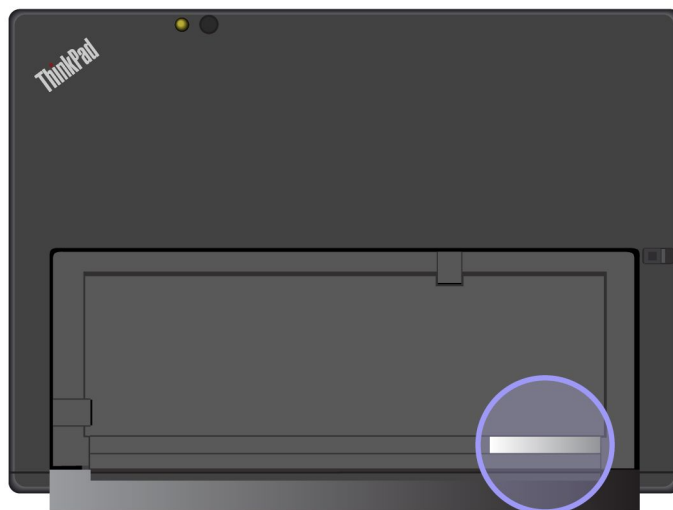
メキシコの無線規制情報

Advertencia: En Mexico la operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

FCC ID または IC 認証情報の位置

連邦通信委員会 ID (FCC ID) または工業カナダ (IC) 認証情報は、タブレット上に記載されています。

注：ご使用のタブレットの外観は、以下の図と若干異なる場合があります。



ThinkPad の内蔵無線アダプターを日本国内でご使用になる際の注意をお読みください。

ワイヤレス無線適合情報について詳しくは、タブレットに付属の ThinkPad の内蔵無線アダプターを日本国内でご使用になる際の注意を参照してください。ご使用のタブレットに ThinkPad の内蔵無線アダプターを日本国内でご使用になる際の注意が付属していない場合は、以下の Web サイトを参照してください。

米国輸出管理規制に関する注意事項

本製品は米国輸出管理規制 (EAR) の対象であり、その輸出種別管理番号 (ECCN) は 5A992.c です。本製品は、EAR E1 国別リストの禁輸国を除く国に再輸出できます。

電磁波放出の注記

連邦通信委員会 - 適合宣言

以下の情報は、次の ThinkPad X1 Tablet のマシン・タイプ番号に関係しています。20GG、20GH、20JB、および 20JC。

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult an authorized dealer or service representative for help.

Lenovo is not responsible for any radio or television interference caused by using other than specified or recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible Party:

Lenovo (United States) Incorporated
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
Phone Number: 919-294-5900



カナダ工業規格クラス B 排出量適合性宣言

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

適合証明書 (欧州連合)

EU Contact: Lenovo, Einsteinova 21, 851 01 Bratislava, Slovakia



EMC Directive Statement: This product is in conformity with the protection requirements of EU Council EMC Directive 2014/30/EU on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class B equipment according to European Standards harmonized in the Directives in compliance. The Class B requirements for equipment are intended to offer adequate protection to broadcast services within residential environments.

Radio Equipment Directive Statement: This product is in conformity with all the requirements and essential norms that apply to EU Council R&TTE Directive 1999/5/EC (until June 12, 2017) and Council Radio Equipment Directive 2014/53/EU (from June 13, 2017) on the approximation of the laws of the Member States relating to radio equipment. The full text of the system EU declaration of conformity and the EU wireless module declarations are available at the following Internet addresses:

- For notebook computers: <https://www.lenovo.com/eu-doc-notebooks>
- For tablets: <https://www.lenovo.com/eu-doc-tablets>

Lenovo cannot accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the installation of option cards from other manufacturers. This product has been tested and found to comply with the limits for Class B equipment according to European Standards harmonized in the Directives in compliance. The limits for Class B equipment were derived for typical residential environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication devices.

ドイツクラス B 適合宣言

Deutschsprachiger EU Hinweis:

Hinweis für Geräte der Klasse B EU-Richtlinie zur Elektromagnetischen Verträglichkeit

Dieses Produkt entspricht den Schutzanforderungen der EU-Richtlinie 2014/30/EU zur Angleichung der Rechtsvorschriften über die elektromagnetische Verträglichkeit in den EU-Mitgliedsstaaten und hält die Grenzwerte der Klasse B der Norm gemäß Richtlinie.

Um dieses sicherzustellen, sind die Geräte wie in den Handbüchern beschrieben zu installieren und zu betreiben. Des Weiteren dürfen auch nur von der Lenovo empfohlene Kabel angeschlossen werden. Lenovo übernimmt keine Verantwortung für die Einhaltung der Schutzanforderungen, wenn das Produkt ohne Zustimmung der Lenovo verändert bzw. wenn Erweiterungskomponenten von Fremdherstellern ohne Empfehlung der Lenovo gesteckt/eingebaut werden.

Deutschland:

Einhaltung des Gesetzes über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln

Dieses Produkt entspricht dem „Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln“ EMVG (früher „Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten“). Dies ist die Umsetzung der EMV EU-Richtlinie 2014/30/EU in der Bundesrepublik Deutschland.

Zulassungsbescheinigung laut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln, EMVG vom 20. Juli 2007 (früher Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten), bzw. der EMV EU Richtlinie 2014/30/EU, für Geräte der Klasse B.

Dieses Gerät ist berechtigt, in Übereinstimmung mit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen. Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraf 5 des EMVG ist die Lenovo (Deutschland) GmbH, Meitnerstr. 9, D-70563 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraf 4 Abs. (1) 4:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024 und EN 55032 Klasse B.

日本: VCCI クラス B 適合宣言

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用する事を目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

定格電流が単相 20 A 以下の主電源に接続する製品に関する日本の適合宣言

日本の定格電流が 20A/相 以下の機器に対する高調波電流規制
高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

日本国内のお客様への AC 電源コードに関するご注意

The ac power cord shipped with your product can be used only for this specific product. Do not use the ac power cord for other devices.

本製品およびオプションに電源コード・セットが付属する場合は、それぞれ専用のものになっていますので他の電気機器には使用しないでください。

Lenovo 製品サービス情報 (台湾向け)

委製商/進口商名稱: 荷蘭商聯想股份有限公司台灣分公司
進口商地址: 台北市中山區北安路780號7樓
進口商電話: 0800-000-702 (代表號)

ブラジルのオーディオに関する通知

Ouvir sons com mais de 85 decibéis por longos períodos pode provocar danos ao sistema auditivo.

ユーラシアの認証マーク

EAC

付録 B 各国および地域における WEEE およびリサイクルについて

この章では、Lenovo 製品に関する環境情報を提供します。

リサイクルに関する一般情報

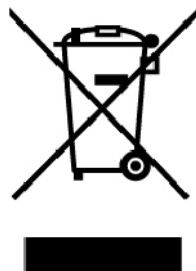
Lenovo は、情報技術 (IT) 機器の所有者に、機器が不要になったときに責任をもってリサイクルすることをお勧めしています。また、Lenovo では、機器の所有者による IT 製品のリサイクルを支援するため、さまざまなプログラムとサービスを提供しています。Lenovo 製品のリサイクルについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください。

<https://www.lenovo.com/recycling>

Lenovo 製品における環境に関する最新情報は、次の Web サイトで入手できます。

<https://www.lenovo.com/ecodeclaration>

重要な WEEE 情報



Lenovo 製品の WEEE マークは WEEE (廃電気電子機器) および e-Waste (電気電子機器廃棄物) 規制国に適用されます (例えば、欧州 WEEE 指令、インドの E-Waste 管理規則)。機器には、廃電気電子機器 (WEEE) に関する現地国の規制に従ってラベルが貼付されています。これらの規制は、各地域内で適用される中古機器の回収とリサイクルの骨子を定めています。このラベルはさまざまな製品に貼付され、使用済みの製品を廃棄するのではなく、所定の共同システムに回収して再生する必要があることを示しています。

マークが付いている電気/電子機器 (EEE) の使用者は、使用済みの電気・電子機器を地方自治体の無分別ゴミとして廃棄してはならず、機器に含まれる有害物質が環境や人体へ与える悪影響を最小限に抑えるためにお客様が利用可能な廃電気・電子機器の回収、リサイクル、あるいは再生のための回収方法を利用しなければなりません。Lenovo の電気電子機器 (EEE) には、使用済みの際に有害廃棄物に該当する部品およびコンポーネントが含まれる場合があります。

EEE および廃電気電子機器 (WEEE) は、購入店または使用済み EEE または WEEE と同等の性質および機能を持つ電気電子機器を販売する販売店に無料で送付できます。

WEEE の詳細については、下記の URL にアクセスしてください。

<https://www.lenovo.com/recycling>

ハンガリーの WEEE 情報

生産者である Lenovo は、ハンガリーの法令 No. 197/2014 (VIII.1.) 第 12 節 (1)-(5) 款に基づく Lenovo の義務の履行に関連して発生する費用を負担します。

環境配慮に関して

本機器またはモニターの回収リサイクルについて

企業のお客様が、本機器が使用済みとなり廃棄される場合は、資源有効利用促進法の規定により、産業廃棄物として、地域を管轄する県知事あるいは、政令市長の許可を持った産業廃棄物処理業者に適正処理を委託する必要があります。廃棄物処理法の規定により、産業廃棄物として、地域を管轄する県知事あるいは、政令市長の許可を持った産業廃棄物処理業者に適正処理を委託する必要があります。また、弊社では資源有効利用促進法に基づき使用済みパソコンの回収および再利用・再資源化を行う「PC 回収リサイクル・サービス」を提供しています。詳細については、Lenovo Web サイト。

<https://www.lenovo.com/recycling/japan>

また、同法により、家庭で使用済みとなったパソコンのメーカー等による回収再資源化が 2003 年 10 月 1 日よりスタートしました。このサービスは、2003 年 10 月 1 日以降に販売された家庭で使用済みになったコンピューターの場合、無料で提供されます。詳細については、以下の Web サイトにアクセスしてください。

<https://www.lenovo.com/recycling/japan>

重金属を含む内部部品の廃棄処理について

本機器のプリント基板等には微量の重金属（鉛など）が使用されています。使用後は適切な処理を行うため、上記「本機器またはモニターの回収リサイクルについて」に従って廃棄してください。

リチウム電池交換後の廃棄処理について

コンピューターの電源が切られているか、主電源から切り離されているときでも、コンピューター・クロックに電力を供給するために、本機器にはボタン型のリチウム電池がコンピューターの内部に取り付けられています。この電池を交換する必要がある場合は、お買い上げいただいた販売店または Lenovo に問い合わせサービスを受けてください。古い電池を廃棄する必要がある場合は、ビニールテープなどで絶縁処理をして、お買い上げいただいた販売店もしくは産業廃棄物処理業者に問い合わせ、処理をご依頼ください。

リチウム電池を処分する際は、現地の条例および規則に従ってください。

Lenovo ノートブック・コンピューターの使用されなくなったバッテリーの廃棄処理について

本機器には、充電可能なバッテリーが取り付けられています。交換された古いバッテリーは、適切な処理を行うため、営業員、サービス員、特約店にお問い合わせいただくか、また、以下の Web サイトもご参照ください。

<https://www.lenovo.com/jp/ja/environment/recycle/battery/>

また一般家庭などから、一般廃棄物として自治体に廃棄を依頼するときは、地方自治体の条例・規則に従って廃棄してください。また、以下の Web サイトもご参照ください。

<https://www.lenovo.com/jp/ja/environment/recycle/battery/>

リサイクル情報 (ブラジル)

Declarações de Reciclagem no Brasil

Descarte de um Produto Lenovo Fora de Uso

Equipamentos elétricos e eletrônicos não devem ser descartados em lixo comum, mas enviados à pontos de coleta, autorizados pelo fabricante do produto para que sejam encaminhados e processados por empresas especializadas no manuseio de resíduos industriais, devidamente certificadas pelos órgãos ambientais, de acordo com a legislação local.

A Lenovo possui um canal específico para auxiliá-lo no descarte desses produtos. Caso você possua um produto Lenovo em situação de descarte, ligue para o nosso SAC ou encaminhe um e-mail para: reciclar@lenovo.com, informando o modelo, número de série e cidade, a fim de enviarmos as instruções para o correto descarte do seu produto Lenovo.

バッテリー・リサイクル情報 (欧州連合)

EU



Notice: This mark applies only to countries within the European Union (EU).

Batteries or packaging for batteries are labeled in accordance with European Directive 2006/66/EC concerning batteries and accumulators and waste batteries and accumulators. The Directive determines the framework for the return and recycling of used batteries and accumulators as applicable throughout the European Union. This label is applied to various batteries to indicate that the battery is not to be thrown away, but rather reclaimed upon end of life per this Directive.

In accordance with the European Directive 2006/66/EC, batteries and accumulators are labeled to indicate that they are to be collected separately and recycled at end of life. The label on the battery may also include a chemical symbol for the metal concerned in the battery (Pb for lead, Hg for mercury, and Cd for cadmium). Users of batteries and accumulators must not dispose of batteries and accumulators as unsorted municipal waste, but use the collection framework available to customers for the return, recycling, and treatment of batteries and accumulators. Customer participation is important to minimize any potential effects of batteries and accumulators on the environment and human health due to the potential presence of hazardous substances.

Before placing electrical and electronic equipment (EEE) in the waste collection stream or in waste collection facilities, the end user of equipment containing batteries and/or accumulators must remove those batteries and accumulators for separate collection.

Disposing of lithium batteries and battery packs from Lenovo products

A coin-cell type lithium battery might be installed inside your Lenovo product. You can find details about the battery in the product documentation. If the battery needs to be replaced, contact your place of purchase or contact Lenovo for service. If you need to dispose of a lithium battery, insulate it with vinyl tape, contact your place of purchase or a waste-disposal operator, and follow their instructions.

Disposing of battery packs from Lenovo products

Your Lenovo device might contain a lithium-ion battery pack or a nickel metal hydride battery pack. You can find details on the battery pack in the product documentation. If you need to dispose of a battery pack, insulate it with vinyl tape,

contact Lenovo sales, service, or your place of purchase, or a waste-disposal operator, and follow their instructions. You also can refer to the instructions provided in the user guide for your product.

For proper collection and treatment, go to:

<https://www.lenovo.com/lenovo/environment>

バッテリー・リサイクル情報 (台湾)



廢電池請回收

バッテリー・リサイクル情報 (米国およびカナダ)



US & Canada Only

リサイクル情報 (中国)

《废弃电器电子产品回收处理管理条例》提示性说明

联想鼓励拥有联想品牌产品的用户当不再需要此类产品时，遵守国家废弃电器电子产品回收处理相关法律法规，将其交给当地具有国家认可的回收处理资质的厂商进行回收处理。更多回收服务信息，请点击进入<http://support.lenovo.com.cn/activity/551.htm>

付録 C 各国および地域における有害物質の使用制限 (RoHS) 指令

Lenovo 製品についての最新の環境情報は、次の Web サイトで入手できます。

<https://www.lenovo.com/ecodeclaration>

EU 連合 RoHS

This Lenovo product, with included parts (cables, cords, and so on) meets the requirements of Directive 2011/65/EU on the restriction of the use of certain hazardous substances in electrical and electronic equipment (“RoHS recast” or “RoHS 2”).

For more information about Lenovo worldwide compliance on RoHS, go to:

<https://www.lenovo.com/rohs-communication>

トルコ RoHS

The Lenovo product meets the requirements of the Republic of Turkey Directive on the Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Waste Electrical and Electronic Equipment (WEEE).

Türkiye AEEE Yönetmeliğine Uygunluk Beyanı

Bu Lenovo ürünü, T.C. Çevre ve Orman Bakanlığı'nın “Atık Elektrik ve Elektronik Eşyalarda Bazı Zararlı Maddelerin Kullanımının Sınırlandırılmasına Dair Yönetmelik (AEEE)” direktiflerine uygundur.

AEEE Yönetmeliğine Uygundur.

ウクライナ RoHS

Цим підтверджуємо, що продукція Леново відповідає вимогам нормативних актів України, які обмежують вміст небезпечних речовин

インド RoHS

RoHS compliant as per E-Waste (Management) Rules.

中国 RoHS

The information in the following table is applicable for products manufactured on or after January 1, 2015 for sale in the People's Republic of China.

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板组件	X	○	○	○	○	○
硬盘	X	○	○	○	○	○
光驱	X	○	○	○	○	○
LCD 面板 (LED 背光源)	X	○	○	○	○	○
键盘	X	○	○	○	○	○
内存	X	○	○	○	○	○
电池	X	○	○	○	○	○
电源适配器	X	○	○	○	○	○
底壳、顶盖和扬声器	X	○	○	○	○	○

注：

本表依据SJ/T 11364的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 标准规定的限量要求以下。

X：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572 标准规定的限量要求。标有“X”的部件，皆因全球技术发展水平限制而无法实现有害物质的替代。印刷电路板组件包括印刷电路板（PCB）及其组件、集成电路（IC）和连接器。某些型号的产品可能不包含上表中的某些部件，请以实际购买机型为准。

图示：



在中华人民共和国境内销售的电子信息产品上将印有“环保使用期限”（EPuP）符号。圆圈中的数字代表产品的正常环保使用期限。

台灣 RoHS

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛Lead (Pb)	汞Mercury (Hg)	鎘Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
印刷電路板組件	-	○	○	○	○	○
硬碟機	-	○	○	○	○	○
LCD面板 (LED背光源)	-	○	○	○	○	○
鍵盤	-	○	○	○	○	○
記憶體	-	○	○	○	○	○
電源供應器	-	○	○	○	○	○
底殼、頂蓋和喇叭	-	○	○	○	○	○
麥克風	-	○	○	○	○	○
攝影機	-	○	○	○	○	○
風扇	-	○	○	○	○	○
分離式電源綫組	-	○	○	○	○	○
固態硬盤	-	○	○	○	○	○
<p>備考1. “超出0.1 wt %” 及 “超出0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。 Note 1 : “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.</p> <p>備考2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 Note 2 : “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.</p> <p>備考3. “-” 係指該項限用物質為排除項目。 Note 3 : The “-” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.</p>						

付録 D ENERGY STAR モデルについて



ENERGY STAR® は、米国環境保護庁および米国エネルギー省の合同プログラムであり、エネルギー効率の高い製品および実践を通じてコストを節約し、環境を保護することを目的としています。

Lenovo は ENERGY STAR の仕様に準拠した製品をお客様に提供しています。ENERGY STAR のロゴがコンピューターに貼り付けられているか、または電源設定インターフェースに表示される場合があります。以下のマシン・タイプの Lenovo タブレットに ENERGY STAR のロゴがついていれば、ENERGY STAR プログラム要件に従って設計およびテストされています。

20GG、20GH、20JB、および 20JC

ENERGY STAR 準拠の製品およびタブレットの電源管理機能を利用することによって、消費電力の削減ができます。消費電力の削減は、コスト削減の可能性、環境のクリーン化、および温室効果ガスの削減に貢献します。

ENERGY STAR について詳しくは、次の Web サイトを参照してください。

<https://www.energystar.gov>

Lenovo は、エネルギーの有効利用を日常業務の重要な位置づけにされるよう、お客様にお勧めします。そのため Lenovo では、タブレットがある一定の時間使用されない以下電源管理機能が有効になるように設定しています。

電源プラン: Balanced (AC 電源に差し込まれている場合の設定)

タブレットをスリープ状態にする: 10 分後

タブレットをスリープ状態から復帰させるには、次のいずれかを実行します。

- 電源ボタン
- トラックパッドをタップまたはスワイプする
- トラックパッド・ボタンを押す
- F1 ~ F12 以外の任意のキーを押す

設定方法の詳細については、Windows ヘルプ情報を参照してください。25 ページの「Windows オペレーティング・システムのヘルプについて」を参照してください。

付録 E 特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、レノボ・ジャパンの営業担当員にお尋ねください。本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、Lenovo 以外の製品、プログラム、またはサービスの動作・運用に関する評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

Lenovo および その直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはアプリケーションに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書におけるいかなる記述も、Lenovo あるいは第三者の知的所有権に基づく明示または黙示の使用許諾と補償を意味するものではありません。本書に記載されるすべての情報は、特定の環境において得られたものであり、例として提示されます。他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

この資料は、Lenovo によって作成された著作物です。この製品に同梱されるソフトウェアに伴う Linux 契約を含むいかなるオープン・ソース契約も適用されません。Lenovo は予告なしに、随時、この資料を更新する場合があります。

ご使用のコンピューターの最新資料を入手するには、次の Web サイトにアクセスしてください。

<https://support.lenovo.com>

付録 F 商標

以下は、Lenovo の米国およびその他の国における商標です。

Lenovo
Lenovo logo
ThinkPad
ThinkPad logo
TrackPoint
UltraConnect

Microsoft、Windows、および Cortana は、Microsoft グループの商標です。

Intel および RealSense は、Intel Corporation またはその子会社の米国およびその他の国における商標です。

HDMI および HDMI (ハイディフィニション・マルチメディア・インターフェース) という用語は、米国およびその他の国の HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

Mini DisplayPort (mDP) は、Video Electronics Standards Association の商標です。

WiGig、Wi-Fi、および Wi-Fi Alliance は Wi-Fi Alliance の登録商標です。

USB-C は、USB Implementers Forum の商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

Lenovo[™]